(日刊) 第三種郵便物認可

滿洲日報

四月一日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

關東軍特務部を縮減 重要產業統制に限局 七八月頃實現の段取

【東京特電一日發】日滿兩國の提携を具體化し滿洲の經濟工作の基礎を固めて產業發展のテンポを促進する爲めに我が在滿機關の統一改善、日滿經濟統制機構の確立の必要が各方面を通じて齊しく痛感せられてゐるので政府軍部共に議會後直ちにこれ等を具體化する目的を以て在來の研究を一層スピードアップしてゐるが此の問題に重大關聯を有する關東軍特務部について陸軍首腦部はこれを改編してその幕僚約半數を減員し特務部をして滿洲の產業全般に亘り深入りせしむることなく、滿洲重要產業、國防產業に對する企畫統制を司らしめることに限局する方針を決し七、八月頃實現の段取だといふ、これに伴ひ從來唱へられた文官特務部長制はその必要を見ないといふことになつた

縮減實現後の新機關 滿洲國企畫局か、經調の强化か 關係各方面にて折衝

【東京特電一日發】關東軍特務部の改編縮小を決行する際從來特務部が行つて來た產業經濟の指導的役割を他の實踐的機關と如何にして調和合流せしむるかに就ては種々の意見があるが滿洲國政府部内には滿洲國に企畫局を設置して特務部の役割の大半を之に移管せしむるを至當とすと唱ふる者ありまた一方には滿鐵の經濟調査會を擴大强化して特務部との連絡機關とすべしとの意見もありこれらについては日滿双方の當事者の間に目下多角的に折衝を行はれてゐるので遠からず適當なる解決點に到達し遲くともこの秋頃にはわが在滿經濟統制機構は整然たる組織を確立するであらう

日蘭會商の方針 關係各省の協議纏る

【東京一日發國通】日蘭政府會商が近く開催されることゝなつたので政府當局は關係各省の議題の中心となるべき日蘭貿易のバーター制について豫てより研究中のところ、商工省はこれに關し三十一日關係局課長會議を開き協議を爲した結果完全なるバーター制は對蘭領印度の輸出入に年額一億圓内外の懸隔が存する限り不可能であるが蘭印政府の要求は約三千萬圓程度の輸入を日本側が增加することにあるので、砂糖、ゴム、錫その他の輸入增加は僅少であるにしても原油重油の輸入をその程度迄增加することは我が國斯業の現狀からして可能であるのでこの點に重點を置き會商に臨む可く方針が大體纏まつた模樣である、而して蘭領印度原油及び重油は爲替、生產費その他の關係より米國油に比較して高價なるためこの點については目下對アルゼンチン貿易において行はんとしてゐる如く輸出業者の負擔に依つて輸入航路運賃の引下げを行はしめんとするもの、如くである、內地石油業の現狀からすれば二、三千萬圓程度の原油及び重油の輸入を增加することは需要の自然增加に要する原料の程度を超えざるため販賣市場に左程の影響を與へないが蘭領印度の石油業はローヤル・ダッチ會社の獨占事業でありその販賣會社たるライジングサンは米國會社と提携せる關係にあるので原油重油の輸入を圖ることは實際に於て至難なものとされてゐる

有吉駐支公使

【上海特電一日發】有吉公使は四月末歸朝して對支外交につき外相に重大進言をなす筈であるが歸朝に先だち特に汪行政院長及び黃郛氏と會見して國民政府の眞意を確認するといふ

滿鐵の記念日

(上)中央支關前の社員會記念式(中)創業記念式における伍堂總裁代理の表彰狀授與(下)社員會の市中行進

國賓待遇を解かれ 打寛ぐ鄭、熙兩特使 賓客として各所訪問

【東京一日發國通】昨三十一日で國賓の待遇を解かれ滿洲國皇帝より天皇陛下への御親書捧呈の大任を果して本日入京以來はじめて單なる賓客として兩特使とも寛いだ、熙特使は午前中ホテルで休養、鄭特使は朝七時半西大久保に平沼騏一郎男を訪問、舊交を溫め朝餐の饗應を受けながら懇談に時を過ごし九時半辭去しそれより代々木山谷に國分靑崖氏を訪ひ好きな詩と文學の話に花を咲かせ十一時ホテルへ歸つた、正午兩特使は隨員一同を隨へ九段偕行社に於ける本庄侍從武官長主催の午餐會に臨み曾て關東軍司令官として滿洲に在つた本庄將軍外今回の滿洲國建國に因緣淺からぬ三十數名の賓客と打解けて午餐を共にした、同賓客とは盡きず名殘を惜みつゝ二時過ぎ辭去した

清浦伯へ 鄭特使返詩

【東京一日發國通】二十七日首相官邸晚餐會において清浦伯が鄭特使に贈つた詩に對し鄭特使は左の返詩を作成した

甲戌仲春敬步
奎堂先生原韻即希教正　孝胥

伯夷昔避紂　伏居北海濱
雖有高世名　終爲[illegible]之賓
熒惑旋入斗　天子下紫宸
魚服二十年　春來非我春
當時誰從亡　君子空彬彬
壺飧餒不食　[illegible]
漆身復呑炭　自分輸下塵
泰山擊名教　豈能匡右臣
天運假地軸　時命亦[illegible]
吁嗟七十叟　猶得攀龍鱗
東方有帝國　明治始維新
其王得右相　其下皆士民
武功震一世　文教執不違
奎堂今國老　所持在與仁
士當爲知己　知己誰比倫

林總裁式辭

我社が今日の如き社運隆昌裡に第二十七回營業開始記念式及二十五年並十五年勤續社員表彰式を擧行するに至りたることは本職の洵に幸慶とする所なり、惟ふに我社が帝國の國是に基き創立されて以來星霜實に二十有七、其の間內外に於ける政治經濟界の變動の爲に幾多容易ならざる困難に遭遇せるも常に是等の難局を突破して今日斯くの如く大を爲せる所以のものは實に燃ゆるが如き愛社の至情に驅られ勇躍挺身能く社業遂行の重任に當りたる社員諸君の苦心經營の賜と云ふべく而して長勤續社員諸君の終始一貫不斷の奮闘努力最も重きを成すを銘記し顧みて尙ほ欽服と感謝の念に堪へざるなり

◇

今や我社は善隣滿洲國の興起を一轉期として八億圓增資の斷行に加ふるに滿洲國並に北鮮兩鐵道の建設經營の受託乃至は全滿に亘る各種主要企業への投資經營參加等社業は飛躍的に擴大强化さるると共に社員數亦實に四萬を算するに至れり、斯の如く厖大なる資本と優秀なる社員を有する我社が緊揮一番一致協力を致さば如何なる大事業と雖も敢行せずんば止まざるべく我社運の興隆發展は期して俟つべきものと信じて疑はず

◇

顧へつて外世界の情勢を展望せば世界政治經濟界は自由主義凋落の弔鐘に脅かされ統制主義の怒濤に飜弄されつゝこれが是正の爲めに懸命の努力を爲しつゝあり、又新興滿洲國は庶政日日に整ひ國礎愈々固きを加ふると雖もなほ前途多端なり、祖國日本は國際聯盟脫退以來孤立無援の中滿洲國哺育の大業に任じ兩國存亡を双肩に擔ひ決死的奮闘を爲しつゝある等世界は何れを觀るも擧げて未曾有の非常時に際會し之が打開に專念しつゝありと云ふべし、此の重大なる秋に當り我社は直接に滿洲に於ける產業開發の先驅たり主動力として任ずるもの、又天下の公器として日滿兩國の興隆に參畫するものにして我等は實に此れが實踐者として選ばれたるものと云ふべくその責任の重且つ大なるを念ふと共に吾等の榮譽は之に如くものあらざるを知る、卽ち諸君と共に先人の偉業を繼ぐと共に各自の本分を重んじ百萬一心和合協力團結以て社業の發展を期する次第なり、之を以て式辭となす

二千社員場に溢れ 大滿鐵を祝福 けふ廿七回創業記念

滿鐵第二十七回營業開始記念式は一日午前九時三十分から社員俱樂部一階大食堂で開かれたがこの日の出席者は伍堂、山西、山崎三理事以下社員總數二千餘會衆は堂に溢れて廊下に立並ぶものも百名餘會社創立以來の盛況である、會は林總務部庶務課長の開會の辭に始まり君ケ代、滿鐵社歌の合唱となつたが場外にはみ出された社員もこれに和し大日本帝國と滿鐵會社の前途を晴やかに祝し次いで總裁の式辭(伍堂理事代讀)あり土肥人事課長起つて社員表彰について報告を行ひ滿場の拍手裡に總裁代理伍堂理事からそれぞれ各代表に表彰狀の授與を行つた、かくて總裁代理伍堂理事の發聲で堂も割れよと會社の萬歲を三唱一堂冷酒を擧げて更に和し同十時林庶務課長の閉會の辭で散會、社員一同は祝の酒をくみ交したのち三々伍々解散した

社員會最初の記念式擧行 初春の空に響く社歌

滿鐵會社創立記念日を卜しての滿鐵社員會最初の記念式は一日午前九時から滿鐵本社中央玄關前の廣場で擧行された、この日定刻迄の參會者はブラスバンドを先頭に繰込んだ滿鐵工場の四百名を始め、總數約一千二百名、式は北條庶務部長の開會の辭に始められ工場バンドの伴奏裡に先づ國歌を合唱し次いで滿鐵社歌の合唱と共に澄渡つた初春の空高く國旗をなびかせた本社玄關三階のポールに石原、渡部等各常任幹部の手によつて社旗、社員會旗が揭揚され、一同國旗、社旗、社員會旗に敬禮、次いで中島幹事長は社員會綱領の朗讀に引きつゞき大要

日滿兩國の親善は日と共に深く滿鐵は今や滿洲經濟建設の全般に亘る指導をなす重任を帶びるに至つたが、滿鐵はこの使命遂行のため內における一切の不合理を矯め、堅固な組織と健全な社風確立が必要でこの目的の具現に向つて吾人は挺身事に當るの覺悟を有す、會社使命の擴大は卽ち社員會使命の擴大なり、吾等深く自ら修めて共同の精神を養成し會社また社員會の本質を認識することによつて滿蒙經濟建設の大業、東洋平和の確立に貢獻することを得ん、社員會旗の下吾等の決心を述べて式辭とす

との式辭を述べ、幹事長の發聲の下に大日本帝國、滿鐵社員會の萬歲を三唱、かくて再び社歌の合唱裡に社旗、社員會旗の降下式を行ひ北條庶務部長の閉會の辭で同二十五分散會、一同は直にそのまゝ會社創立記念式場である社員俱樂部に繰込んだ

社員會の市中行進

社員會の散會と共に社員一同は協和會館裏の殉職社員納骨堂前に整列し一同敬禮の後直に社員會の市中祝賀行進に移つた、時の經過に從つて參加社員は續々と增しこの時既に三千餘名婦人社員二十餘名の參加も目立つ行列は先づ騎馬隊を眞先に社員會旗を押し立てた社員會幹部が進み次いで工場ブラスバンド、育成學校、その後に聯合會旗を先頭に立てた大連市各聯合會の全員が四列縱隊となつて整然とつゞき蜿蜒長蛇の列をなして滿鐵本社前から大連醫院前、大連神社へと社歌を高らかに高唱しながら進んで行つた、大連神社到着と共に一同は本殿前に整列、敬禮中島幹事長玉串を捧げて再び行進に移り市中を練りながら最後に中央公園內忠靈塔前に到着、一同再び整列の後敬禮し、この間滿鐵社旗入の花火が空高く打ちあげられ、こゝに意義ある滿鐵社員會第一回の祝賀行進は終つた

東京の記念會

【東京特電一日發】滿鐵記念日に際し在京正副總裁重役以下支社員は一日午前十時から狸穴社宅に參集し記念會を催し更に代表者數名は社旗を立て、折から降りしきる霏雨の中を靖國神社に參拜し殉職社員の英靈冥福を祈つた

首相興津へ ◇けふ園公を訪問

【東京一日發國通】齋藤首相は入間野秘書官を帶同して三十一日午後七時三十分東京驛發同十一時四十分靜岡着、同夜は驛前の大東館に一泊、午前九時西園寺公と會見のため靜岡驛差廻しの自動車にて興津坐漁莊に向つた、この會見にて齋藤首相は特に今後の時局に處する政府の所信と內外の諸情勢に對處する方策とを披瀝して老公の諒解を求め、老軀に鞭つて時難克服の決意を固め卽日歸京、直に四谷の私邸に入り堀切書記官長を招致して西園寺公との會見の顚末につき打合せをする豫定になつてゐるが問題の文相後任補充は案外早いのではないかと見られてゐる

警察署長異動

關東廳警察署長加藤庄市氏退職に伴ふ關東廳警察署長の異動は一日附をもつて左の如く發表された

瓦房店警察署長 關東廳警部 酒井碩二 補開原警察署長
大連警察署勤務 關東廳警部 末光高義 補瓦房店警察署長
開原警察署長 警視 加藤庄市 依願免本官

大貫視學一行

【東京一日發國通】日本精神の發揚を期し四月三日には御親閲を仰いで教育報國の宣誓をなする全國小學校教員精神作興大會に出席すべき關東廳視學大貫正氏以下十一名は昨日午後八時二十五分東京着直に四谷區旭町二川崎屋に投宿したが一行は明日着京する滿鐵小學校代表一行と大會後皇大神宮、豐受神宮、桃山御陵參拜後七日神戶發歸連する筈である

蛇角

◇
聯盟で顏を潰された顏さん、歸つて曰く「聯盟賴むに足らず」
◇
又曰く「東洋の事は東洋で解決を」と、善哉、その顏を立てよ。
◇
滿鐵誕生二十七回記念日、この日四萬社員の總動員行はる。
◇
一致團結の具象化、いろいろの點において意味が深い。
◇
大連から大阪へ、そして大阪から大連へ、一日の旅。
◇
昨夜は道頓堀、今夜は連鎖街、靑い灯赤い灯の秋波も嬉しい。
◇
鵬に乘り屋根を掠めて飛來し。

生活の虹 (89)

菊池寛作 志村立美畫

妹と妹(六)

子爵の父は、ヂッと眸をこらして、綾子の顏を見つめてゐるやうだつたが、その殆ど無くなりかけてゐる視覺にも、綾子の美しい顏は、淸い玉蘭の花か、何かのやうに、映つたのであらう。

急に、淚がうつろな眼に、にじんで來た。

「綾子さん。お父さんと呼んであげて下さい!」

「お父さま!」

綾子は、初めて見る父の顏に、顏を掩ふやうにしながら叫んだ。

「お父さん!綾子といふんです。とても、いゝ子です。感心な立派な子です。僕の妹としても、立派なものですよ。それに、お父さんの寫眞を持つてゐましたよ。お父さんの子供に、間違ありません」

子爵は父の耳許で叫んだ。瀕死の病人の顏に、激しい感情が波打ち、淚は目蓋にとまりかねて、兩側に流れ落ちた。

「叔母さん!父の子に相違ないでせう。どうぞ、妹や親類の人達に後で證明して下さい」

「はあ!分りました。ほんとうによく間に合つて、結構でしたわ」

五十を二つ三つ越してゐる叔母は、濃厚一方な人で、綾子の品のいゝ姿に、もう可なり深い同情を持つてゐるらしかつた。

「綾子、お父さんの手を握つてお上げ!」

子爵は、いつの間にか、眞實の妹として、綾子を呼びすてにしてた。それは、自然に口から出たのだつた。

父は、それが分つたのか、カサカサにやせた手を、羽根ぶとんの下で、うごかしてゐた。子爵は、羽根ぶとんを除けて、父の手を自由にさせて、それを綾子に握らせた。

父は、その刹那に、子爵の顏を凝視しながら、何か云はうとして必死の力を口のあたりに、集中させてゐた。

「何です!何です!」

子爵は、耳を父の口に近づけた。

「た……た……」

かすかに、父の唇がうごいた。

「たのむですか?」

子爵は、よく察して訊いた。

父は、うなづくやうに、顎をうごかした。

「お父さん。御安心なさい!僕は出來るだけのことを致します。ちやんと、立派にお嫁にやります。御安心下さい!」

さう云つて、子爵は自分も感激のあまり、ほふり出る淚を、片手ではらつてゐた。

「あまり、興奮させるといけないことありませんか?」

と、佐山夫人が云つた。

「全く」

子爵は、さう云ふと、綾子をうながして、父の病床から身を引いた。

「そこへかけておいで!」

さう云つて、綾子に椅子を與へた。

しかし、父の視線は精一杯の努力で、綾子の姿を追つてゐるのだつた。

けさ大連を出て夕方大阪に着陸

兩都市連絡飛行實現さる

本社藤井記者の一番乘り

宿願遂に叶ふ

日滿の兩經濟首都大阪と大連とを一日で繋ぐ日本航空會社の定期旅客飛行はダイヤ改正の結果愈々けふから實施されることになつた、大連を午前五時三十分に出發すれば大阪まで一千六百八十三粁を十一時間と十分で翔破して

其の日 の夕方六時四十八分(日本時間)大阪に到着、朝から晩迄に日滿間の樞要事務も果されるわけ、この大連、大阪間一日連絡飛行は日本航空會社創設以來の宿望であつたところ滿洲國建國後の新情勢に伴つて愈々促進され五年目に漸くその實現をみたのだ、この日航空會社本社の

指令に より大阪、大連兩支所間には夜中から電報により幾度か打合せを行ひ準備萬端を整へてゐたが午前五時百八十粁フォッカー機は周水子飛行場に引出され未明より萬遺漏なく點檢された、この記念すべき初航路の客は大連大阪間末次、齋藤、藤原の三氏に我社特派員藤井啓輔記者を含む合計四名に平壤、新義州行各一名を

加へて 計六名が座席にをさまる豫定、操縱は平松一等飛行士、それに栗田機關士同乘一だん高く爆音をあげてプロペラは旋回を開始した、定刻五時三十分操縱士の合圖とともに支木がぬかれると機は徐ろに滑り始め砂塵を蹴立てゝ場を一直線に滑走するとみるや瞬時にしてフワリと離陸、朝靄を衝いて東の空へ——薄衣のような靄を透してコバルトの色深くけふの天氣快晴を約束してゐる、斯くて東亞交通史上劃期的な初航に上つたこのフォッカー旅客機は晴やかの

胴體を 銀色の朝靄のなかに浮かせて二度三度銀翼をきらめかせたとみる間に[illegible]山の後方に消え去つた(寫眞は連絡機に乘込む藤井特派員)

ハルビンを中心に航空網殆んど完成

けふから一齊に連絡飛行開始

【ハルビン特電一日發】ハルビンを中心とする北滿の航空網はほゞ完成の域に達し四月一日から一齊に連絡定期航空が開始される、大連を朝八時に發し奉天、新京、ハルビン、チチハルに向ふもの及び朝八時チチハルを發し大連に

向ふ 航路は從來通り毎日運行しこれを幹線として新京、ハルビン、チチハル間には月水金に一往復を追加しチチハルからは滿洲里との間に二往復を以て連絡し又大黑河には毎月曜日にチチハルとの間に一往復、松花江下流方面は毎週月、水曜日にハルビン、依蘭、佳木斯、富錦の定期航空を復活し毎金曜日には通化經由、ハルビン、富錦間を往復する、警備上重要なハルビン、寧安、東寧間が

新設 され毎月五の日に往復する、之に依つて北滿に於ける要地は總て連絡され解氷後殆ど交通の絕える奧地とハルビンは完全に連絡された譯である

全滿洲軍に凱歌揚る

對全神奈川劍道試合

【東京特電一日發】東都遠征中の滿洲劍友會の全滿洲劍道軍は三十一日警視廳軍と對戰する筈であつたが中止されたので同日午後一時半より全神奈川軍と橫濱小學校講堂に於いて對戰、滿洲軍先鋒優勢にて敵軍を壓倒せしも神奈川縣軍の中堅意外に強く、頽勢を挽回して形勢逆轉、滿洲軍敗れるにあらずやと思はれたが全滿洲軍の副將安齋、大將波多江兩五段の奮戰目覺しく遂に三十五對三十四の接戰で全滿洲軍に凱歌揚がつた

高橋氏引退 滿洲陸上競技界のスターとして知られて居るもと滿鐵體育係員現本溪湖地方事務所社會係主事高橋俊夫氏は今回一身上の都合に依り滿鐵を退社することゝなつた、なほ同氏は大連に永住の上今後とも滿洲陸上競技界のため盡力する筈

本社主催日活館で『丹下左膳』封切會

來る四日から內地と同時に

邦畫界の王座を占める巨篇

本紙夕刊連載中の新講談林不忘氏原作の「丹下左膳」は、こけ猿の壺を繞つて劍鬼丹下左膳、伊賀侍柳生源三郎、奇人蒲生泰軒が三ツ巴となつて正に波瀾萬丈、物語りは愈々

佳境 に入つてゐるが、全滿愛讀者の人氣の中心點に立つてゐるが、一方丹下左膳の映畫化に於て日本映畫界に獨特の存在を示し、全國ファンの人氣を一身に集めてゐる日活時代劇部では擧て本社と打合せの上「丹下左膳」劍戟篇を日活春季超特作映畫として作製を急いでゐた處いよ〳〵映畫化完成との急電をよせたので本社では

當地 日活館と交渉の結果來る四日より本社主催の下に日活館に於て讀者奉仕「丹下左膳」封切會を開催することゝなつた

▼…日活に於て映畫化された「丹下左膳」劍戟篇は嚮に當地に於ても上映された「丹下左膳」發端篇の續篇として製作されたもので、本紙上に於ける「丹下左膳」の五十回目位までを映畫化したものである、卽ち物語りはこけ猿の壺の所在を知つた柳生の家臣高大之進等が左膳の小屋を襲ふ所に端を發し、偽壺をつかまされた大之進が三度まで左膳を襲ふがちょび安、櫛巻お藤の活躍、蒲生泰軒の出現によつて妨げられる一方柳生源三郎は司馬道場に乘りこんで奸臣峰丹波、お蓮の方と爭ひつゝ美女萩野を護るが、大之進の手びきによつて左膳と正面衝突となり、こゝに嵐が捲起る——

▼…妖妖左膳に扮するは定評ある大河內傳次郎で、絢爛なる血の奧ひに鑿く隻眼隻手の怪劍鬼となつて全篇を通して物凄い

亂鬪 をつゞけ、澤村國太郎、山本禮三郎、市川小文治、高木永二、山田五十鈴、伊達里子等日活時代劇部のスター全員が出演してゐる、監督は時代劇において日本一の折紙をつけられてゐる伊藤大輔、而もウエスタン式によるオール・トーキーである、この映畫こそ全日本の映畫ファンが待望やまざる巨篇、春の邦畫界の王座を占めるものである

▼…本社は多大の犧牲を拂つてこの巨篇を內地と同時に封切ることゝなつたが、林不忘氏が描く丹下左膳と伊藤大輔監督が生み出す丹下左膳及び大河內傳次郎の扮する丹下左膳とが、ぴつたり意氣を合せてゐる「丹下左膳」劍戟篇が必ずや颱風の如き大賞讚を博することを確信して、愛讀者の前に公開するものである

▼…なほ本社がこの巨篇を四日より公開するに當り、愛讀者を始め讀者外の人々にも廣く觀賞していたゞき、本社が如何に連載小說に力を注いでゐるかを知つていたゞくため、今回に限り割引券を刷り込ます、特等七十錢、普通五十錢の大衆料金を以て公開することゝなつたが愛讀者はこの點御諒承下されたい【寫眞は大河內傳次郎の丹下左膳と山田五十鈴の萩野】

市民待望の裡に踏み出した第一歩

けふ大連中學の開校式

市立大連中學校開校式は本日午前十時より下藤小學校講堂に於いて擧催されたが三百餘名の大連知名の諸氏が來賓として出席し頗る盛大を極めた、先づ型の如く開式の挨拶、君が代合唱があつた後、關東長官代理として田邊學務課長の式辭があり、次に池田校長の挨拶あつてそれより來賓の祝辭に移り御影池民政署長、滿鐵總裁代理有賀學務課長、市會副議長若月太郎氏、大連市中等學校長代表長尾宗次氏、小學校長代理湯下誠一郞氏の順で夫々本校の意義ある門出に對して所懷が述べられた、式終了後校庭に張り廻された幔幕の中で冷酒を酌んで祝賀宴が張られ十一時半頃一同解散した、本中學校は本年一月二十七日市會議員協議會に於て初めて市立中學校設置に關する件として討議されてより本日までに僅々二ケ月にして開校の運びとなつたことは他に類例を見ず從つて市民の期待も亦非常に大きいものでありその前途は大いに祝福されてゐる、なほ本日までに決定せる職員は校長の他に數學擔任榊本憲藏、英語太田芳郞、體操宮畑虎彥、博物松尾正信、地歷森本米一、國漢宮原軍藏、圖畫管森清一郞、習字佐瀨大、音樂池永由雄、支那語劉契齡、柔道小谷澄之、劍道和田晋の諸氏であるが中五名は既に發令を得て居る【寫眞は開校式場】

皇國精神の發揚

大連中學の指導精神

尙ほ池田校長の挨拶中にあつた學校經營指導方針は次の如きもので ある

學校經營の指導精神と致しましては申す迄もなく教育勅語の御趣旨を奉體して青年子弟の教育に當るべきことは當然の事でありまするが實際に當り教育の具體方針を定むるに際しましては宜しく時世に鑑み土地の狀況に照し適切なる指導精神を樹立すべきであると思ふのでありまして、此の意味に於て私は現在の非常時局に對して深き注意を拂ひ其の原因に遡りて其の精神を考へたいと思ふのであります、申す迄もなく滿洲は我が國の生命線であり、滿洲に於て活動せる我が同胞は悉く我が國民の第一線に立てるものでありまして、その由つて來る所遠くは日淸日露の兩戰役に及び近くは今回の事變に最も密接の原因を有し悉くは是れ一貫せる皇國精神の發揚が今日の原動力をなせるものでありまして本校創設の精神も此處にあると思ふのであります、從つて國民精神の涵養は充分に注意を拂ひ、皇國の尊嚴、皇國の精神を充分把握し質實剛健、堅忍持久の精神を具有し、至誠以て人に接し、剛健以て事に當り己を空うして國家社會に奉仕するの念極めて旺盛なる青年を養成したいと考へて居る次第であります、體育方面についても之を充分に尊重して滿洲の第一線で活動するに必要なる體格を所有せしめることを信念としてをります

大連神社の遙拜式 來る三日は神武天皇祭に付き大連神社に於ては午前十時より境內遙拜場に於て御影池民政署長、小川市長、滿鐵總裁を始め氏子役員參列の上遙拜式を執行する由一般參拜隨意

後任文相は妾のない人を

內地の代表婦人連首相に陳情

【東京一日發國通】近く文相の專任補充決定を見るに當り一國の文教の府を掌る大臣の人格如何は子女教育に重大なる影響があるとて三十一日午後吉岡彌生、山田わか、市川房枝、宮脇リカその他關東關西婦人代表十五名の諸々たる婦人連が一堂に集まり婦人としての立場から新文相補充希望條件を協議した結果

一、過去現在を通じて全く無疵であること
二、妾のないこと
三、待合政治を爲さぬこと
四、女性の氣持を了解し奧さんを困らせぬこと
五、健康なこと
六、金錢に捉はれぬこと
七、偏らぬ宗敎に出發した信念の人であること

等十ケ條に亘る資格を擧げて右を歎願書とし午後六時過ぎ齋藤首相に提出した

塵箱から血染の短刀

當局重大視す

一日午前九時ごろ市內彌生町二番地野口某方路地の塵箱內に刄渡九寸五分の短刀が遺棄してあるを市役所掃除人夫が發見、大連署に屆出でた岩田刑事が檢證して見ると血痕樣のものが附着してをり犯罪に供されたものではないかと重大視し目下刑事課鑑識係で鑑定中

選拔野球中止 【甲子園一日發國通】本日の全國選拔中等學校野球大會第四日は雨天の爲め中止となつた

女共產黨員の戀を喰つた男

詐欺の被疑者として留置

第二次滿洲共產黨事件に連坐し女ながら地下にくゞつて活躍した元大連郵便局通信事務員濱田玉枝(二〇)には檢擧前から紅く燃える戀があつた

彼女は一昨年幕官憲の手に捕へられた時、既に愛人の胤を宿してゐたが昨年六月思想轉向して保釋となつてから間もなく彼女は玉の樣な男の子を生んだ、愛兒が母の歪める暗い心を明朗な世界に導いたとも いへよう……その彼女の眞劍な戀魂に喰ひ入つて忘れることの出來なかつた戀……それが一年足らずの

短い 期間に裏切られ、戀に飢ゑ食慾に包まれた醜い殘骸を曝さうとは……女共產黨員の「戀を喰つた」男はいま詐欺被疑者として冷たい大連署の留置場につながれてゐる【寫眞は濱田玉枝】

男は難誌の社長

馬鹿見た玉枝

大連檢察局池內檢察官は三十一日午後六時ごろ大連署司法係山口警部補を指揮し、市內西通九三番地雜誌滿蒙經濟評論社々長豐田志義人(三)を拘引し詐欺被疑者として

身柄 を留置した、事件は極祕に附されてゐるが豐田は熊本縣の同鄕關係から未だ濱田玉枝(二)が大連郵便局の通信事務員であつたころから懇ろとなり二人の相寄る魂は昭和七年十月玉枝が第二次滿洲共產黨員として檢擧される直前まで西通九三番地で愛の

巢を 營んでゐた、玉枝が檢擧されてから豐田は彼女を食ひ物にせんとし、玉枝の郷里熊本縣天草郡[illegible]本村濱船越八四五番戶の實家宛に辯護士料とか或は差入費などと稱し前後數回に亘り約四百圓を騙取してゐた事實が最近發覺するに至つた、しかし彼女が保釋となつた時、豐田が身柄引受人となつたが間もなく

子供 を分娩すると豐田の態度はガラリと打つて變り、最近殆ど彼女母子を顧みようとはせず彼女は能登町の或るアパートに別居し生活のため三月初めから西公園町七大連牛乳株式會社に雇はれ一事務員となり雄々しく職業戰線で働く身となつた、この事實を大連檢察局で探知し遂に豐田を詐欺被疑者として逮捕するに至つたものである

觀衆スタンドを埋む

七人制ラグビー大會

滿鐵運動會ラグビー部主催の社內七人制ラグビー大會は一日午前十時より大連運動場に於いて開催定刻前年度優勝チーム樺組より石原部長に優勝盃を返還し直に試合を開始したが久々の快晴に

應援 の人々スタンドを埋め、技を競ふ若き滿鐵マン球を追うて活躍し、凄然として場內外ともに「スポーツの春」を謳歌する、午前中の戰績左の如し

▲樺A組 28—4 工養A組(午前十時五十分開始 審判土井氏)(經過)高尾、根岸、櫻井、浦野、高橋等の現役選手を含む樺組は最初より攻勢に出て根岸、浦野、櫻井、高尾等の矢繼早やの得點に施す術もなく後半終りに一時優勢となり廿五碼內に攻入りチヤンスと見えしも成らず大敗す

樺組(樺A組) FW 高根西櫻 HB 浦松高 TB 尾岸村井 FB 野岡橋
工養(工養A組) FW 井野子永 HB 栗林田 TB 德板金富 FB 石小金
樺組 15—0 / 13—0 工養

▲黃B組 9—0 工養B組(午前十一時二十分開始 審判櫻井氏)(經過)工養よく敵を惱し、しば〳〵チヤンスあるもバックマンのハンドリング惡く、ものにならず却つて黃組田中、伊藤、松本に三トライを許して敗れる

黃組(黃B組) 中田宮田藤本原 FW 田岡今羽伊松柏 HB 岡園滿松永林場 TB・FB
工養(工養B) 正森天小安小馬
黃組 3—0 / 6—0 工養

▲綠B組 6—0 白組(午前十時十分開始審判高尾氏)(經過)白組、前半よく綠組を押へたが後半に入り疲れ濱田、井上にトライを擧げられて惜敗す

綠組(綠B組) 上林野桑田岡川 FW 井小大高濱稻前 HB・TB・FB 口元中口田田村 野岩田濱清島中(白組)
綠組 0—0 / 6—0 白組

▲海老茶組 16—0 黃A組(午前十時二十五分開始 審判西三氏)(經過)海老茶最初より優勢にして谷田の二ゴールで戰ひをリードし更に後半水森池內の二トライで黃A組零敗す

黃組(黃B組) 田原田本田宮藪 FW 岸小元松坂今平 HB・TB・FB 藤內田野吉田森 大迫坂中佐谷永(工場)
黃組 0—10 / 0—6 工場

▲赤A組(棄權)樺B組
▲育成A組(棄權)赤B組

運動界のうごき

◇…滿洲ラグビー協會事務所決定 大連市聖德街二丁目四五一渡邊凉氣付(電話呼出九七三九番)尙渡邊氏は二日より社務のため約半ケ月沿線出張に付きその間事務は渡邊米男氏(電話二〇二三七番)が代行する由

天氣予報

二日 西の風晴一時曇

滿潮(午前十一時四十分/午後十一時五十分)
干潮(午前五時十分/午後五時五十分)

各地溫度(一日午前十一時)

大連 十、旅順 八、營口 六、奉天 十、新京 六、哈爾濱 五、新義州 六

新講談

丹下左膳 (63)

林不忘作　小田富彌畫

尙兵館（三）

玄心齋の茶筌髪は崩れ、立つつけ袴は、水と埃に汚れたところは、火事場から逃れて來た人と見える。

この二人は、本鄕の司馬家に押しかけ婿として、頑張つてゐる筈の伊賀の暴れん坊にくつついて、その不知火道場に根據を定め、別手にこけ猿を探して來たのだが……。

その、師範代玄心齋と大八が、深夜この只ならぬ姿で、何うしてこゝへ？

と、口ぐちに訊く一同の問ひに答へて。

源三郎が急に思ひ立つて、向島から葛飾のはうへと遠乘りに出掛け、門之丞の案內で、不安ながらもお蓮樣の門を叩くと、思ひがけなくお蓮さま、峰丹波の一黨が、數日前からそこに來てゐた——。

殿にも膳部が運ばれ、自分達も別室で、夕食の馳走になつてゐる時、隣りの部屋からヒソ〳〵聲で洩れて來る、奸計の打ち合はせに驚いて、この二人と門之丞が、戸外の叢で亂鬪の開始を待つてゐるうちに。

月のみ冴えて、源三郎に對する襲擊は、仲々はじまらない。

ふと氣がつくと、一緒にゐた門之丞の姿がないが、今にもこゝへ源三郎を誘き出して、峰丹波らが討ち取らうとしてゐると信じ込んでゐる二人は、そんなことなどに構つてはゐられない。

「早鳴る胸を鎭め、夜露に打たれて、一と晩中その木蔭に潛んでたつたが……」

玄心齋の言葉を、谷大八が受け取つて、

「何事もない。まるで、狐につまゝれたやうなものぢや。で、安積の御老人を促して、いま一度寮へ立ち歸らうとすると！」

その時、寮の何處かに起つた怪火は、折から曉の風に煽られて見るみるうちに、數寄を凝らした建物を一舐め……。

「われら二人では、如何に立ち働いたとて、火の消しやうもなく……」

「シテ、峰丹波の一黨は？」

「それが不思議なことには、火事になつても、どこにも居らんのぢや。まるで空家が燃えたやうなもの」

「それで、源三郎樣は？」

この問ひに、二人はぐつと聲が詰まり、打ちうなだれて、

「火が鎭まつてから、御覽なされたお茶室と思はれるあたりに、刀を抱いた一つの黑焦げの死體が、ばれましたが」

「ナ、何？ 若殿が御燒死？」

一同はワラ〳〵と起ち上がつて、寢る間も脫がぬ稽古着の上から、手早く黑木綿の着物羽織に、袴を穿き、それ〳〵兩刀を手挾んで、イヤモウ戰爭のやうな騷ぎ。

「御師範代をはじめ、三人も手利きが揃つて居られて、何といふことを……」

「いや、その門之丞は、途中からふつと居なくなつたので——」

「ウム、門之丞が怪しい。で、貴殿らお二人は、こゝへ來る途中、本鄕の不知火道場へお立寄りになりましたか」

「いや、その黑焦げの死骸が、源三郎樣でなければ宜いがと、色々調べたり、また丹波らの行動がいかにも不審なので、そこ〳〵近所を尋ねたりいたし、心ならずも夜まで時を過ごして、兎に角、當上屋敷へ眞一文字に飛んで參つたわけ……」

伊賀侍の一團は、みなまで聞かずに、追つ取刀で屋敷を飛び出した。眠る江戸の町々に、心も空、足も空、一散走りに、お蓮樣の寮の火事跡を指して……。

月よりの使者
新興特作現代劇評

延び〳〵になつてゐた新興の大作入江たか子主演の「月よりの使者」がいよ〳〵完成され、大連に於ても內地と同時に封切すべく三十日入荷した、原作は久米正雄、久々に田坂具隆監督がメガホンを執つてゐる、入江プロ、高田プロ、新興キネマの合同作品

戀人を肺病に奪はれた道子（入江たか子）は幸福な令孃生活を捨て、高原療養所の看護婦となつたが、こゝで橋田（牧英勝）戸塚（菅井一郎）弘田（高田稔）の三患者及び池內醫師（見明凡太郎）の四人が道子を繞る男として現はれる、道子は弘田に一番心をひかれるが弘田に許婚者弓子（水原玲子）のある事を知つて山を下り海濱療養所に入るその後幾月皮肉な運命は弘田の妻となつてゐる弓子を肺病にして道子は特派看護婦となり再び弘田と顏を合せ、こゝに悲劇が生れて來る

前半は高原、後半は海濱、高原篇に於ては山と高原の實寫とが平行してゐる、キヤメラも美しく、人物と風景の構成も面白いが、劇としては喰ひたりない、劇は自殺[illegible]で何となくジメついてゐるが、明朗な高原風景がこれを救つてゐる、海濱篇になつてからは斷然入江一人の芝居になつて來るが、矢張り砂濱、波濤等の風景が多い、換して云へば、非常に美しいロマンチックな畫面が出來上つてゐるが、田坂監督の風物に押されず新興色を離れた編輯ぶりは賞さるべきだらう

配役中では何と云つても入江たか子が斷然光つてゐる、殊に後半はずば抜けてゐる、瀧の白糸以來、入江の進境は目覺しいものがある、この映畫では日本のドロテア・ウイークと云つた感じが充分だ、高田稔は主演と云ふよりも助演だ、とかく入江に押されがち、中野かほる、水原玲子共に入江の前では問題にならない

詩情豐な十三卷の大作、多少の缺點はあるとしても、日本映畫としては傑作の部に入れらるべきだらう、殊に女性ファンは心からこの映畫によつて泣かされやう＝寫眞は入江と高田（S）＝映樂館上映

酒井米子一行 近く來連
葛木、光岡も參加

豫々來滿を噂されてゐた元日活スター酒井米子、葛木香一、光岡龍三郎一座三十餘名はいよ〳〵來る十四日より大連劇場で開演することになつた、酒井米子は既に海江田讓二と共に來連、常盤座で實演したことがあるが、葛木香一、光岡龍三郎兄弟の來連は初めてゞかつてスクリーンに於て日活ファンを引きつけてゐた物凄い劍戟ぶりを大連劇場の舞臺に再現する筈尙一行三十名中には日活を始め各撮影所時代劇部に活躍してゐた若手を多數加へてゐるが十四日より六日間御目見得の豫定であるさ

清元延花壽師 披露清元會

清元榮壽師の愛弟子清元延花壽師は今回榮會始め各方面からの後援を得て披露挨拶を兼ね、來る三日午後三時からヤマトホテル大廣間で清元演奏會を開催することになつた、當日の番組左の如し

▲四季三葉草（唄）吉奴、石龍、一富、金子（絃）光司、富若（上調子）幸松
▲申酉（唄）金丸、若丸（絃）延花壽（上調子）燕
▲十六夜（唄）金子、幸松（絃）金太（上調子）延花壽
▲明烏（下）（唄）三輪（絃）榮造（上調子）れん
▲青海波（唄）幸松、一富（絃）金太（上調子）延花壽
▲お染（唄）澤田、多波羅（絃）榮造（上調子）多波羅夫人
▲梅八（上）（唄）松本（絃）榮造（上調子）金太
▲玉川（唄）石龍、吉奴（絃）光司 富松（上調子）幸松
▲かされ（唄）多波羅、三輪（絃）榮造（上調子）多波羅夫人
▲田舍源氏（唄）光司、金子（絃）幸松（上調子）榮造
▲舞踊「文屋」（立方）勝太郎、小光、瑚瑚（唄）叶、歌千代、勝利（絃）れん、ひさみ、豆千代、（上調子）延花壽

大陸座と決定
映樂館の新館名

紛爭解決した映樂館では館名を改めて新らしく更生の第一歩を踏み出すべく一般ファンより館名を募集中であつたが、三十一日大陸座と決定直に關東廳に改名手續をさることゝなつた

春季淨瑠璃會

和光會主催の春季淨瑠璃會は四月二日午後六時半から連鎖街事務所ホールに於て開催されるが一般の來聽を歡迎すると番組は左の如し

[illegible]（寶の入船）入登、先代萩（政岡忠義の段）光子、菅原（手習子屋の段前）利玉、同（同奧）彌昇、太功記（尼ケ崎の段）吾樂、忠臣藏（殿中の段）作樂、安達（袖萩祭文の段）富士、二龍、講七（喜內住家の段）富士、三味線竹本佐太夫

うわさ話

三日から「月よりの使者」を上映する映樂館では主演入江たか子が看護婦に扮して活躍するので、特に市內の看護婦さんを招待して二日午後四時より試寫會を催す筈であつたが、何分十三卷の大作、四時からでは夜間興行に差しつかへるので試寫會を止めて試寫會參加申込み者に限り「月よりの使者」招待券を贈ることゝなつた▲二日より常盤座で開演する高松少女歌劇、大連は三年ぶりの御目見得であるが、一座のメムバーは三年前と少しも變らず、何れも馴染深い連中ばかり

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番
印刷人 本村武盛

園公に激勵されて首相居据り決意
昨日會見所信を披瀝

【興津一日發國通】齋藤首相と西園寺老公との重要會見は一日午前九時五十分より興津坐漁荘に於て行はれた、老公との會見は一年振りで先づ齋藤首相より久濶を叙し更に議會の經過を報告、外交問題、滿洲國帝政實施後の狀態、內政問題に對する文部、外務、陸軍、商工各大臣の進退に關する狀況等を述べた後今後の時局に處する政府の所信を披瀝するところあり首相は園公から激勵されて居据りの肚を決め一時間にして辭去再び雨の中を靜岡驛前大東館に引返し午後零時四十分發特急富士で歸京の途についた(寫眞は齋藤首相)

【東京一日發國通】齋藤首相は一日西園寺公を訪問し老公より激勵されて一層居据りの肚を決め米穀對策その他の懸案解決の任に當り齋藤內閣組閣の使命を果すべく歸京後專任文相を設けて內閣の補强工作を進めることゝなつたが、これに對し政民兩黨並に貴族院各方面でも居据わるなら玆に民心を一新する何等かの政策を掲ぐべきであるとの意見が行はれてゐる

後任文相の補充は今週中に實現
結局政友より入閣か

【東京一日發國通】文相後任補充に關し今後數日間の齋藤首相の動きは極めて重要視されてゐる、首相の意圖では人事問題は不斷のスローモーションに似合はず電光石火に解決することを以て得意としてなり、殊に今回は一般から環視の的となつてゐる關係もあるので成可くならば現閣僚の椅子の入替へを行はずに直接文部大臣の後任を補充せんとするもの、如くでもある、併し政友會側より推薦する人物の如何によつては、

南遞相或は松本商相を文部に廻しその後任に政友會より入閣せしめるのではないかとも見られるが結局齋藤首相より指名で人選方の交渉があれば鈴木總裁としては多少の不滿があつても政友會と政府との從來の關係より推して首相意中の人物が入閣することゝなり一切の條件が都合好く進めば早くて五日遲くも今週中には親任式擧行の段取りとなるものと觀察されてゐる

齋藤首相談
居据り言ふに及ばず

【靜岡一日發國通】齋藤首相は午後零時十分大東館で左の通り語る
園公は非常に元氣だ、話は多かつたが充分話す暇が無かつた、文相の補充は老公九煩はすことは無い、成る可く早くやる考へだ、今迄の行懸り上政友會に交渉を要するだらう、近い內に鈴木總裁にお目に掛る、高橋山本各相に今直ぐ會ふ必要はない、政局をこのまゝ擔當し行くことは事新しく云ふまでもない、老公も一生懸命從來の方針でやつて貰はねばならぬと云はれた、政黨の現狀は老公も心配されてゐた、立憲政治議會政治には政黨に俟たねばならぬ、ファッショとか右翼とかは贊成出來ぬ選擧法の改正をやつたが解散をやれといふ人があるが買つてから喧嘩もやれぬ、解散をやる狀態になれば斷行するが圓滿に進行してゐる時やれるものでない、米の問題は調査會で準備中だ、臨時議會を開けといふが目當がなくては開けぬ、小山問題は全くいひ掛りだ、綱紀問題も大したことはない

兩黨總裁と首相の會見

【東京一日發國通】齋藤首相は專任文相の後任補充後適當の機會に鈴木、若槻の政民兩黨總裁とそれぞれ會見して議會中における好意的援助に對する挨拶を述べ更に今後の時局擔當に當つての決意を披瀝して援助を求めることゝなつてゐるが會見の時機及び齋藤首相より兩黨總裁を訪問するか或ひは議會前の會見と同樣首相官邸に招待して午餐を共にしながら懇談するか未定である

第八師團の凱旋に侍從武官を御差遣
畏し、出迎へしめらる

【東京一日發國通】滿洲事變の出動部隊第八師團は武勲輝かしく來る四、五、六の三日間に亘つて同團司令部を中心に主力部隊が華々しく上陸凱旋するが畏き邊りでは特に侍從武官中島大佐を差遣はされ晴れの凱旋を出迎へしめられる旨御沙汰あらせられた、中島武官は旨を奉じて二日午後十時三十分上野驛發三日盛岡に赴き同地の凱旋部隊を慰問四、五、六日は靑森にて將兵を出迎へ聖旨並に皇后陛下の令旨を傳達歸途〇〇部隊を慰問して八日上野驛着歸京の筈

首相、滿洲國兩大臣近く重要會見
日滿經濟統制問題で

【東京一日發國通】政府は日滿共存共榮の大局的見地から日滿經濟統制の國策樹立を急ぎ三十日の閣議にて意見の一致を見た方針の下に首相は近く目下來朝中の鄭總理と會見を遂げることゝなつたが更に六日熙大臣とも會見意見の交換を行ふことゝなつた、右會見は近く何等か具體化するものと見られ注目さる

澁澤子邸で歡談
昨日午後の滿洲國特使

【東京特電一日發】昨日限り國賓の禮遇を拜辭した兩特使は今日から幾分か寬いだ氣持となり、中にも詩人總理は朝七時半といふに大久保の平沼男邸を訪れ朝飯を共にして快談、正午には一旦ホテルに歸り靜養してゐた熙治氏と打ち連れて九段偕行社に於ける本庄大將の午餐會に臨み、小磯、西兩中將その他滿洲建國に功勞ある我が將軍等と歡談し更に三時からは瀧野川の元滿澤子邸における中央滿蒙協會の茶會に出席した、この會には本庄、荒木、南の各大將、芳澤元外相、川村元法相、永田前東京市長、高南東拓總裁、八田滿鐵副總裁その他二百餘名參集し折柄の雨と寒さに折角の名園の散策は出來なかつたが打ち解けた歡談に特使は滿足し、鄭總理は阪谷男の挨拶に對し「滿澤子爵もさだめて友あり遠方より來る、亦樂しからずや」と滿足して居られることゝ思ふ」など答へた、斯くて主客打ち解けた談笑の裡に淸元、手踊等を觀賞、渡邊外二議伯の席畫等あり兩特使はその卽席の妙技に感歎久しうし記念品としてその畫幅を喜んで受納して五時過ぎ退邸した

秋田議長招待晩餐會

【東京一日發國通】秋田衆議院議長は午後六時丸ノ內東京會館に鄭熙兩特使並に秘書官を招待、盛大な晩餐會を催し陪賓として衆議院……

けふの日程

【東京一日發國通】二日鄭、熙兩特使は午前七時半山水樓に於ける代議士有志朝食會に臨み午後は三時より隨員を隨へ工業俱樂部に於ける實業會講堂の茶會に臨み午後七時よりは東京會館に於ける拓務大臣主催の晩餐會に出席、なほ鄭特使は午前十一時より陸海拓の各大臣を、午後一時四十五分內大臣、宮相、式部長官樞府議長を訪問、挨拶並に御禮を申述べる筈である

日本醫學大會
一日より開く

【東京一日發國通】四年に一度開く第九回日本醫學大會は四月一日から五日間に亘つて東京帝大を中心に各會場で華々しく幕を開け全國は勿論支那、滿洲、印度等から……

賑かに蓋開け

【東京一日發國通】日本醫學大會は中華民國滿洲國印度から數十名の來賓を迎へて一日午前九時賑かに蓋を開けた、全國から參集したお醫者さん許り約五千名出席、入澤會頭の開會の辭に次いで宮川委員長の會務報告ありつゞいて來賓代表として中華民國前教育總長現滿洲國文教部大臣代理張明添氏印度公衆衛生官カクデ氏等が祝辭を述べ會場周圍には陸軍から出品された多數の軍用衛生施設等が所狹きまでに陳列され帝大構內は特に見る雜沓を呈した

滿洲派遣第〇師團發生患者による統計的觀察、北滿において空中輸送せる外科的患者の統計的觀察、戰傷統計より見たる上海事變のダムダム彈創傷について上海特別陸戰隊に流行したる赤痢性の病原菌について、夜戰における視力の研究等の興味深い發表がなされるもので あり、何れも滿洲、上海兩事變によつて如何に我が國の軍陣醫學が進步したかを示すものとして頗る注目されてゐる

らの出席、日頃研鑽の成果を發表するが二、三の兩日本郷の第一高等學校で開かれる軍陣醫學部會は非常時的色彩濃やかで陸軍海軍共に滿洲上海事變において數々の軍陣醫學的試練を經た研究報告が今回の學會で始めて公表される、卽ち

新市場への輸出でわが對外貿易好調
輸入超過著しく減少

【東京特電一日發】三月での我が貿易は頗る變態的傾向を示し輸出四億六千九百十七萬九圓、輸入五億二千三百七十四萬千圓で前年に比し輸出九千二百八萬三千圓を激增し輸入は一千三十六萬七千圓を減じ差引入超千二百七十六萬九千圓で前年同累計入超に比して實に一億三百十五萬圓の減少である、この原は印棉が不買關係から輸入皆無であつたのと輸出の綿布、人絹布、雜品が滿洲、支那その他新市場異常の躍進を見たゝめであるが後上半期の趨勢を見るに棉花、……

輸出生糸の國營檢查を改善
中央蠶絲會も乘出す

非常時滿鐵の横顔
波瀾豫想される九年度
（一）重役團はどう變化するか

滿鐵には年に三度お正月が來る、暦年度からいへば一月元日、會計年度からいへば四月一日、出廻年度からいへば十月一日がそれだ、この三つの正月はそれ〴〵の意義を持つて居るが、豫算決算をはじめ滿鐵統計の大部の基準になつてゐる點において四月一日こそ滿鐵の眞の正月といふことが出來やうさて今年も昭和八年度を送つて四月一日から昭和九年度に入つた、八年度は改組問題の大暴風が吹いた年だつたがこの嵐も懸案の儘九年度に引つがれてゐる、まことに九年度こそ滿鐵史上空前の颱風を含んで居り、年度初め匆々何となしにざわ〳〵した風が樓に滿つる感がある、そこで事端めに「非常時滿鐵の横顔」を素描して昭和九年度の滿鐵のプロローグとしやう

◇

滿鐵定款によると正副總裁の任期は五年、理事の任期は四年となつてゐる、滿鐵重役團を政爭の上に超越せしめようとの議論は久しいもので理事の方は大體任期中にはやめさせない原則が確立して來た、仙石總裁が病んで辭し、十河理事がこれに殉じて辭表を提出した時仙石總裁は任期滿了せずしてやめることは許ぬとて辭表を取つがなかつたといふ話があり、又伍堂理事が昭和製鋼所の事業着手と共に辭意を洩らしたがこれまた任期滿了までと慰留された事など悉くこの最近の傾向を物語るものだ

◇

ところが、正副總裁となると日本政界においても大臣級に比せらるゝだけに政治的意義が多分に含まれて居り任期は必ず滿了するを……

ソ聯不時着機の返還方催促
ス總領事施氏を訪問

地方長官の異動
大達福井縣知事辭任を機に更始一新の呼び塲

海軍檢閲使隨員變更發表

日英會商わが回答手交

日蘭會商代表長岡春一氏

【東京一日發國通】日蘭會商は五月中に開催の運びと見られるが廣田外相より帝國代表に要請された長岡春一氏は代表たることを應諾したので同氏を首席代表として在バ……

日米和親條約締結八十周年

八田、日下兩氏七日發歸任

根本中佐着京

豪字新聞發刊
興安總署の肝煎

菱刈軍司令官

北鐵に絶緣狀

安奉線列車に映る景氣を逐ふ人の影

金鑛、銀鉛鑛さては砂金と素晴らしい話、話

【奉天】安奉線の豐庫は鑛物資源の開發である、列車内で拾つた話の二、三を記してみやう

專務車掌「景氣のよい話はこの安奉線で往來する人々の活動で判るが通遠堡から西南の久原興業の所有鑛山である銀鉛鑛が最近愈々採掘をするので技師が出發した」

警乘の巡査「あの巍峨たる山岳に秘められた鑛物の神秘はこれからその扉を開かうとしてゐるのですネ、あの山、秋木莊を出てからの右側には石綿鑛があり、その裏には金鑛があり、水晶の産するところには金鑛あり、それがいづれもタテ鑛ばかりであるため素人の鑛業師では一寸發見ができないのです」

專務車掌「ハンマー一つで成金になるかならぬさいふので最近各方面から山叩きに出かけて來る人が往々ある、然し地方の治安はまださう平和だとはいへぬので……」

と滿洲各地における採金話で車中は賑ふ

專務車掌「砂金はどんなものですか」

警乘巡査「僕が聞いたところではこの地方から出た砂金が塊つて最近一人の滿人が蘇家屯驛に來て二匁からの砂金をみせ賣つてもよいといふ話をしたが、砂金といふものは風化作用から岩石中に脈をもつてゐた砂金が川に流れ重いために塊るらしいネ十萬分の一の含有量があれば採算がされるといふことだが、イヤ十萬分の五だ、其れは大したものだネ」

安奉線車中は山叉山の隧道を越えて成金黄金の滿と夢が交叉してゐるのだ（寫眞は久原興業の銀鉛鑛の討匪に出動の鳳凰城警察署員）

鷄小職員異動

【鷄冠山】新學期を控へ異動の噂があつたが鷄冠山小學校では三氏が異動する事となつた

近藤校長が破格の營口校長に榮轉後任は奉天千代田小學校の河井訓導、吉田訓導は奉天の教育研究所入り向平女訓導は家庭の事情にて撫順小學校に轉任兩氏の後任は未だ決定を見ない

貸金の利子は月一分以下

營口の高利取締

【營口】營口縣にては鮮民救濟の一端として營口商業銀行をして低利資金の貸出しをなさしめ金融さ救濟の兩方面に力を致したにも拘らず一部の奸商はこの低利資金を借り受けて他へ月五、六分の高利を以て貸付けたる事實に暴利も甚だしきものなりとて今後月一分以下と規定、これに違反するものは處罰する方針に決定した

……より營市街總商會において日滿商議聯合會議開催の事は既報の通りなるが當日日本側出席は今井會頭外八名と萬通譯滿洲側王季梁會長外八名と井田顧問の諸氏で開會

一、棉石輸出執照に關する件
二、稅關評價に關する件
三、遼河々口稅に關する件（以上滿洲側提案）
四、鐵道運賃問題に關する件
五、保稅倉庫に關する件
六、苦力入國禁止に關する件

等を協議し午後三時閉會した

初等學校教員精神作興大會

【奉天】來る四月三日東京に於て全國小學校聯合教員會精神作興大會が開催されるが奉天でも同日午後一時から春日小學校講堂に於て滿鐵初等學校教員精神作興大會が盛大に開催されることゝなつたがその順序は左の通り決定した

開會の辭、君が代奉唱、教育勅語捧讀、宣言決議、關東長官告辭、滿鐵總裁訓辭、祝辭、答辭、萬歲三唱、閉會の辭

尚之が終つて醫大講師日名靜一氏の講演がある筈

安東野球チーム陣容を强化

有力選手獲得に努む

【安東】州外球界の雄安東野球倶樂部は本年九月滿洲野球大會が安東で開催されるのでホーム・チームとして必勝を期する意氣込みで輸出した楠木（一壘）三好（捕、遊）吉岡（外野）三選手の補充は勿論より陣容を强化すべく關屋監督を中心として有力選手の獲得に頻に秘策をめぐらしてゐるが

昨年の主將筒瀨はベンチコーチに納まつて元氣一杯の酒井（兄）を主將に起て新たに全滿スポーチ野球の覇者として聞えた大矢武雄（青森商業出身）を遼陽より拉し來つて投手團に加へるほか井上支温（柏崎中學出身）瀨戸山弟（加治木中學出身）を迎へた

最も期待された長崎商業本年卒業の北澤藤平選手（投手）は九分通り安東に來ることに決定してゐたが明大が突如爭奪に掛つたので行惱んでゐる、その代り某々方面の二選手に白羽の矢を立て目下交渉中であるから本年の安東チームは昨年に比し著るしく强化されるであらうと期待されてゐる、なは安東チームは二十九日天長節に平壤に遠征することになつてゐる

郵便局員の精神修養

【營口】郵便局にては局長以下青壯年の局員一同が非常時日本に處するには精神修養を最も必要とするとの見地から毎月一回乃至二回精神修養に就て講話を聽取すべく企圖し三月は營口妙光寺住職岡松乾丈師を招聘して講話を聽き一夕を有益に過ごしたさ

若山交替部隊先發隊來滿

將兵の士氣益々旺盛

【奉天】廣瀨○團と交替の若山○團先發隊、高橋○兵大尉以下○○名は三十日夜來奉し三十一日午後三時發にて新京に向つたが先發隊勇士は

日頃の望みがかなつてやつと滿洲に來る事が出來ました、內地の將兵皆元氣です、廣瀨○團が餘りにも武勳をあげた後なので我々の仕事が無くなるのではないかと思つてゐます、大いに頑張つて先部隊の名譽を恥かしめないやうにしたいと思つてゐます、後續の部隊はこゝを通過しないで○○方面から任地に向ひます

と元氣に語り北行した

日滿商議聯合會

【營口】三月二十九日午前十一時

非常時兵士ホーム一先づ解散に決定

平和ホームに更生か

【奉天】滿洲事變以來滿洲の第一線に立ち我が生命線の確保に努力を捧げてゐる忠勇武烈な將兵を全日本婦人に代つて慰め激勵し日本の母としてお姉樣としてよくその使命を果し幾多の功績をあげた全滿婦人團體聯合會の一事業である兵士ホームは皇軍の輝く勳功により滿洲の平和も確保され從つて非常時に對する前記兵士ホームの必要もなくなつたので一先づこれを解散する事となつた、なほこれと共に同聯合會では平時に相應しいホーム開設の計畫を進めてゐるから王道樂土、平和境にふさはしいのんびりしたホームが現出するであらう、これにつきホームの一幹部は語る

皆樣の多大な御援助と御指導によりどうにかこの重大使命を果すことが出來たのは感謝に堪へませんが折角のホームであるから何とかして持續したいと思つてゐますが元來が非常時に對する兵士ホームとして開かれたのでありまして只今ではその必要もなくなり又經費の都合もあるので一日解散して再び平和な兵士ホームとして永久的ホームを開設したいと考へてゐます

不逞鮮人團

【奉天】興京縣下に蟠居中の朝鮮人不逞團國民府では日滿兩軍の討伐急なるため潜行運動に這入り先きに幹部の改選を行ひ保安會なるものを組織し反滿抗日を續けるさ

滿洲醫大醫院前洋車の統制改善

新サービス案成る

【奉天】滿洲醫大醫院前に堵列して客の奪ひ合ひをしてゐる洋車夫に對しては同醫院入院患者は勿論毎日訪れる見舞客に不快な念を與へてゐるため延いては之が醫院のサービスにも影響して來るので同醫院では之が徹底的取締りを行つてゐるが洋車はどうしても特定にしないと競走的となりその間色々な風評を生み出すため今回同醫院從事の滿人が自發的に資金を出し合つて新しい洋車を作りこれをその滿人の知人親戚のもので希望者を洋車夫となさしめ失職者を救ふばかりでなく充分監督が徹底し競爭も出來ず規定料金通り實施せしめ同醫院外來客に好感を與へやうといふ合理的なサービスをなすことゝなつた、今回が最初の試みであるが來る四月中旬までには實現の豫定で外來客には頗る利便となるわけである

函館罹災民に大口の醵金

營口滿洲國側の同情

【營口】營口滿洲國側は過般函館大火の罹災民に非常なる同情を寄せ之れが救濟義捐金募集の計畫を樹て營口總商會は二十八日午後二時より臨時董事會議を開催して一千元を各商店より出醵せしめることゝ決議し各董事分擔募捐に着手した、又營口縣公署に於ても各職員より一千元を、世界紅卍字營口分會にても同樣會員中より一千元義捐送金すべく決定を見た

函館罹災者追悼

三十一日旅順で擧行

【旅順】旅順各宗佛教聯合會主催死者追悼會は卅一日午後一時から旅順市役所後援の函館市大火災殃昭和院にて官民百餘名參列擧行民政署、市役所、愛婦、國婦、滿洲國融民公議會、出會議員、刑務所等各方面からの生花花輪が飾られ當番幹事たる榮田明照寺大導師となり四奉讀祭文讀經の後旅順市の弔詞の後參列者各代表の燒香參拜が行はれた

函館火災義金

一學生が三十圓

【奉天】函館火災義捐に對しては各方面より同胞愛の溫かい同情が寄せられてゐるが卅一日午後一時奉天滿洲日報本社營業課に

これは僅かですが義捐金にお加へ下さい

と金一封を差出した一學生があつた、本人は奉天中學校の制服制帽を纏つて居たが係員が「お名前は？」と訊すと

イヤ名前など申上げる程の事もありません

と金包みを置いて逃げるやうに外に飛出し、人群に姿を消して仕舞つた、後で金の紙包みを調べて見ると意外にも十圓札が三枚三十圓の義捐であつた、右の樣な譯で本人は固く匿名して去つたので姓名住所は判明しないが奉中の學生で而も三年生位の年頃であつたが誠にうるはしいことである

奉天競技界

【奉天】奉天競技界の四月トップを切つてラグビーチームは二日新京に遠征、十五日には醫大隊料、二十九日安東に向ひ大體スケヂユールを決定したが陸上競技部はハルビンか新京へ遠征し、水上は京城に向ふ計畫あり、內地よりは明大陸上競技部の滿洲遠征あり今年の奉天競技界は相當華やかさを見せるものと期待されてゐる

普蘭店鮮人民會披露

【普蘭店】普蘭店在住二十四戶の鮮人諸氏は昨年七月以來崔萬千氏を會長に金鍾春氏を副會長とし今西修次郎氏を顧問に依賴し互助精神により會員の向上を計りつゝあつたが先頃よりの事業として各種紙袋製造の工場を設置したる處日尙は淺きに……

奉天春競馬

【奉天】奉天に於ける春競馬も來る四月二十一日から開催の豫定で競馬倶樂部では關東廳に出願中でこれに先立ち本年は更に新馬の購入に奔走してゐたが愈々新馬八十一頭（內一頭は死亡）を購入し春競馬からお目見得することゝなつてゐるので早くも人氣を沸かしてゐる

……も拘らず其事業の成績相當見るべきものあるので同會は三十一日午後五時より支那料理復源成に當地官民各部局長及有志を招待し披露の宴を催した

狂犬豫防注射

【奉天】春先に多い狂犬病豫防のため奉天署では來る二十四日から消防隊に豫防注射を行ふことゝなつたが豫防注射の犬牌なきものは狂犬と看做して片つ端から狩り立てるにつき愛犬家では豫防注射を受けしめられたいさ

故井上訓導告別式

【普蘭店】普蘭店小學校訓導故井上虎雄氏の本葬告別式は三十一日午後二時より小學校講堂にて佛式により莊嚴盛大に執行された、當日は民警兩署を始め教育會、師範扶桑會、保護者會、民會、卒業生總代等多數の弔辭ありたるが就中兒童總代井上君の弔辭は聲涙ぼうださとして下り師弟の情さこそと思はれ參列者一同感涙にむせび一入哀悼の情切なるものがあつた

武田地事所長歸省

【營口】營口地方事務所長武田胤雄氏は四月一日午後三時二十五分發列車にて墓參の爲め夫人同伴鄕里福岡へ歸省の途に就いた

今井水電社長東上

【營口】營口水道電氣株式會社々長今井榮量氏は三十日午後三時二十五分發列車で家族同伴東上した

各地

◇奉天　日本探偵社義州支部長漢興瑞（二三）は最近奉天に來り各所で恐喝を働いてゐたので領事館警察に引致餘罪ある見込みにて嚴重取調中である

◇鷄冠山　前月より腎臟病にて自宅に養生しつゝあつた吉竹地委議長夫人トミ子刀自（六五）は藥石効なく二十九日午後四時半逝去した、三十日午後四時より盛大なる葬儀を營み鳳凰城田上署長外知名士の多數の參列があつた

◇鷄冠山　地方事務所勤務猿田利一氏は嚴父死去し忌明に際し金五十圓を小學校に寄附した

南蠻彩船（89）

鈴木氏亨作　布施長春畫

歸る雁（六）

「こんなところに雁があるとは、全く知らなかつた」

助八は、自責の念からのがれるやうに、自分に云つた。

「おい！松明をもつとあげな」

「親方。この位ですか」

助八は、ぐつと、遠くかざした

「下が見えれえ。大分深いやうだ」

「こんな谷間に呑ませるんなら、楓の奴又世話をやかしやがる…」

なんとか他に仕樣があつたらうがな」

「助、どつかに降り口があるだらう」

「でも親方、今夜はもう遲いですぜ、峠の宿屋へでも泊つて、明日探すよりほかに、仕樣がないぢやありませんか」

「それもさうだが、今夜といふ今夜は全くどうしたのかな。峠の宿屋に泊つてしまへば、楓にも會へなかつたらうが、會つてよろこんだのも束の間、こんなことになら…」

「重ね〲の不運つゞき。これから參宮して、來年はいゝ年を迎へよう」

「辨天樣のやうな楓をむざ〲殺す……念佛の一つも唱へてやりませうか？」

「なに、それほどのことでもあるまい。助ッ、歸るとしよう」

未練げに、幾度となく崖下を覗いや降りやうたつて降りられない」

「困つたことになつた」

庄右衛門は悲歎した。

彼は、枯れた草から枯枝に、落葉から落葉と燃え移る火を見ながら、默然として考へてゐたが

「仕方がねえ、あきらめるとしようか。楓の奴、俺達を困らした報いだと思やア、火焙り位はもつてこいだ。今夜、阿賀の葬れえに立ち會つたのも、何かの因緣だらう。これもお伊勢樣の引合せか」

「見す〲殘して歸るのも可哀さうだが……火焙りにするのは勿體ない」

うとは夢にも思はなかつた。チエツ、玉一人を、失くして了ふなんて、全くどうかしてゐる。……いつまでも崖の上にうろ〱してゐても仕樣がねえ。ぢや助のいふやうにするとしようか」

庄右衛門は、未練らしく愚痴りながら、遠く水の音が聞えてくる崖下を覗いてゐた。

助八が叫んだ。

「おや！」

「どうした」

庄右衛門は、怪訝な顏して振り返つた。

「親方、山火事ですぜ」

「あつ、さうだ。山火事だ！」

庄右衛門の眼は、松明の明りで悲痛に光つた。

さつき、枯草の上に置いた松明から燃え移つたのだらう、火がめら〱と周圍を眞紅に呑んでゐた。

「さんだことをした」

「親方、風が出てくるとこの邊は火の海ですぜ」

「あつさうだ。この火が崖下へ燃え移つて行つたら、楓の奴が燒け死ぬかもしれない」

「どうとも分りませんぜ。だが、消さうとすりや大變だ。どうしたもんだらう」

「今夜のうちに、少し位は苦しんでも探すしようか」

「さ、云つたところで、この崖ち……きながら、庄右衛門は波をひきひき歩き出した。助八も、がつかりしたやうに、默々としてあとからつゞいた。

風がそよそ立つて來た。

「風が出た！」

「なに、風が曇つて來た。そんなでもあるまい」

火は、蛇の舌のやうに、めらめらと燃えさかつて、二人の跡を追うた。

大連 JQAK　四月二日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段）
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特產、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分　映畫物語「驚奮街道」中央映畫館水上春陽
▲午後七時十分　義太夫「岸姫松轡鑑」（飯原兵衛館の段）彈語り豐澤團子
▲午後七時四十分　「浪花節」東家燕若丸
▲午後八時二十分　謠曲掛合「源三位賴政」東京丸一家元鏡味小仙一座、丸一鏡味小仙、丸一鏡味龜造、丸一鏡味小松、外囃子連中
▲時報、ニュース、氣象通報

滿日俳壇

島田靑峰選

「春めく」

ハルピン　安井青柃子
春めくや置きかへてみる鉢のもの
春めける風の渡りぬ松花江
春めくや旗をたてたる辻店に
春めける草ふんでこぶ猫かな
春めきし草の光りの眼に沁る
春めける風にボートを漕しけり
春ぬける庭を廻るも久しぶり
春めくや草にかくれし志士の墓
春めくや汚れの目立つ庭のもの
春めくや寛を走る溜り水
春めきし風音がしぬ小笹原
春めける煙り流れぬ草の上
春めくや机の上の瀬戸埃
春めける風に笑容をみつけたり
春めける日がさして來ぬ石の上

大連　寛鳴鹿
由癸の芽膳に上りて春めけり
春めくや隣の夫人庭に出づ
箕簞ぐ竹の青さも春めけり

大連　野木富箱
春めきしジヤンクの赤き小旗かな
春めくや牧童が鳴らす鞭の音
春めくや病窓の鉢花もちて
小平島　田村牛歩
暖爐うつ軒のしづくや春めけり
春めくや頭の重き昨日今日
城子疃　佐藤靜波
旗立てゝ春めくバスの薄ぼこり
乳ばなれし小犬二匹や春めけり
奧安の嶺はろ〲と春めきぬ
鄙の戶は今日ぞ春めく卽位かな
黑龍の流れ春めく朝かな
曉け色の長白の嶺々春めきぬ
双廟子　風來坊
春めけるベンチの埃はらひけり
風除けの煤ばこりして春めきぬ
目張り紙破る子もあり春めきぬ
人の居て枯草原も春めきぬ
小松　素子
庭池の鯉春を見せぬ春めきて
春めくや窓をかすむる風の影
春めくや雀の巢藁眷に揺る
春めくや小流れに添ふ猫柳
高木　春蘭
春めくや泄たてる地の面
窓開けて眺める町や春めける
春めきし海に鷗浮びさぶ
春めきてよき日なりけり逍遙す
春めきし由に圍まれ住ゐけり
白楊のめぐれる池や春めける
占部　靜閑
銅鳥の軒に吊られて春めける
檢垣も芽ぐみて露地の春めける
新しき庭の箒も春めけり

大連　野木富箱
春めくや窓明け放ち事務執れる
春めくや晝の休みを毬投げに
春めくや陽のあまれきに見ゆる丘
周水子　芝勢
緣に出て春めく山を見てゐたり
春めくや庭に運べる植木鉢
春めくや障子の間ひのほこり掃く
大虎山　中村牧水
春めくや慰靈祭ある忠魂塔
春めくや牧を日ぐせの風强き
本溪湖　郡司島里
春めける大典の人集ひけり
春めくに連れてはがしぬ目張窓
大連　今宮龍三郎
春めくや色塗りかへる浪華町
春めける街のネオンの遠く見ゆ
同　大木童
春めきし風のしたしき朝かな
同　川連たけし
春めくや小枝ゆらして雀居る
同　谷口ちさと
春めきて華やぎ灯る飾窓
周水子　若月好風
春めけるペン〲草のつぼみかな
同　大森溪
大河の水の流れも春めきて
同　星野　叶
春めきてもみに目立ちぬ麥の色
同　神田
旗立てゝ行く支那馬車や春めけり
同
飛び來たる梢の小鳥春めきて
奉天　伊串
木々透きてテニスコートの春めき
矢名
春めくや船に棹さす人も見え
同
目張窓春めく風をあけて入れ
大連　渡邊雪
春めく陽浴びて梢の群雀
同

滿日柳壇課題

▽「春は躍る」「バス」一首…
▽四月十五日締切（各題五句）
▽各題別紙の事（住所明記）
▽秀逸に薄賞を呈します
▽本社編輯局川柳係宛のこと

物贈りの滿人増えぬ春めきて
春めける入江にうかぶ釣小舟
新京　川崎佐知

次回課題　風光る、蝶、歡樂（らんこ）締切四月十日、宛名東京市牛込區若松町八ノ十二、島田青峰、用紙各題別紙のこと、ハガキにも可。

滿洲日報

關東軍特務部を縮減
重要産業統制に限局
七八月頃實現の段取

【東京特電一日發】日滿兩國の提携を具體化し滿洲の經濟工作の基礎を固めて産業發展のテンポを促進する爲めに我が在滿機關の統一改善、日滿經濟統制機構の確立の必要が各方面を通じて齊しく痛感せられてゐるので政府軍部共に議會後直ちにこれ等を具體化する目的を以て在來の研究を一層スピードアップしてゐるが此の問題に重大關聯を有する關東軍特務部について陸軍首腦部はこれを改編してその幕僚約半數を減員し特務部をして滿洲の産業全般に亘り深入りせしむることなく、滿洲重要産業、國防産業に對する企畫統制を司らしめることに限局する方針を決し七、八月頃實現の段取だといふ、これに伴ひ從來唱へられた文官特務部長制はその必要を見ないといふことになつた

縮減實現後の新機關
滿洲國企畫局か、經調の强化か
關係各方面にて折衝

【東京特電一日發】關東軍特務部の改編縮小を決行する際從來特務部が行つて來た産業經濟の指導的役割を他の實踐的機關と如何にして調和合流せしむるかに就ては種々の意見があるが滿洲國政府部内には滿洲國に企畫局を設置して特務部の役割の大半を之に移管せしむるを至當とすと唱ふる者ありまた一方には滿鐵の經濟調査會を擴大强化して特務部との連絡機關とすべしとの意見もありこれらについては日滿双方の當事者の間に目下多角的に折衝を行はれてゐるので遠からず適當なる解決點に到達し遲くともこの秋頃にはわが在滿經濟統制機構は整然たる組織を確立するであらう

日蘭會商の方針
關係各省の協議纏る

【東京一日發國通】日蘭政府會商が近く開催されることゝなつたので政府當局は關係各省の議題の中心となるべき日蘭貿易のバーター制について豫てより研究中のところ、商工省はこれに關し三十一日關係局課長會議を開き協議を爲した結果完全なるバーター制は對蘭領印度の輸出入に年額一億圓内外の懸隔が存する限り不可能であるが蘭印政府の要求は約三千萬圓程度の輸入を日本側が増加することにあるので、砂糖、ゴム、錫その他の輸入増加は僅少であるにしても原油重油の輸入をその程度迄増加することは我が國斯業の現狀から見て可能であるのでこの點に重

（上）中央公園前の社員會記念式（中）創業記念式における伍堂總裁代理の表彰狀授與（下）社員會の市中行進

滿鐵の記念日

國賓待遇を解かれ
打寛ぐ鄭、熙兩特使
賓客として各所訪問

【東京一日發國通】昨三十一日で國賓の待遇を解かれ滿洲國皇帝よりの天皇陛下への御親書捧呈の大任を果して本日入京以來はじめて…

…を超えざるため販賣市場に左程の影響を與へないが蘭領印度の石油事業はローヤル・ダッチ會社の獨占事業でありその販賣會社たるライジングサンは米國會社と提携せる

二千社員場に溢れ
大滿鐵を祝福
けふ廿七回創業記念

滿鐵第二十七回營業開始記念式は一日午前九時三十分から社員倶樂部一階大食堂で開かれたがこの日の出席者は伍堂、山西、山崎三理事以下社員總數二千餘名會衆は堂に溢れて廊下に立並ぶものも百名餘といふ盛況である、會は會社創立以來の盛況である、林總務部庶務課長の開會の辭に始まり君ケ代、滿鐵社歌の合唱となつたが場外にはみ出された社員もこれに和し大日本帝國と滿鐵會社の前途を晴やかに祝し次いで總裁の式辭（伍堂理事代讀）あり土肥人事課長起つて社員表彰について報告を行ひ滿場の拍手裡に總裁代理伍堂理事からそれ〴〵各代表に表彰狀の授與を行つた、かくて總裁代理伍堂理事の發聲で堂も割れよと會社の萬歳を三唱一堂冷酒を擧げて更に和し同十時林庶務課長の閉會の辭で散會、社員一同は祝の酒をくみ交したのち三々伍々解散した

林總裁式辭

我社が今日の如き社運隆昌裡に第二十七回營業開始記念式及二十五年並十五年勤續社員表彰式…

社員會最初の
記念式擧行
初春の空に響く社歌

滿鐵會社創立記念日をトしての滿鐵社員會最初の記念式は一日午前九時から滿鐵本社中央公園前の廣場で擧行された、この日定刻迄の參會者はブラスバンドを先頭に繰込んだ滿鐵工場の四百名を始め總數約一千二百名、式は北條庶務部長の開會の辭に始められ工場バンドの伴奏裡に先づ國歌を合唱し次いで滿鐵社歌の合唱と共に澄渡つた初春の空高く國旗をなびかせた…

東京の記念會

【東京特電一日發】滿鐵記念日に際し在京正副總裁重役以下支社員は一日午前十時から狸穴社宅に參集し記念會を催し更に代表者數名は社旗を立て、折から降りしきる霏雨の中を靖國神社に參拜し殉職社員の英靈冥福を祈つた

警察署長異動

關東廳警察署長加藤庄市氏退職に伴ふ關東廳警察署長の異動は一日附をもつて左の如く發表された

補開原警察署長　關東廳警部　酒井碩二
瓦房店警察署長
大連警察署勤務　關東廳警部　末光高義

清浦伯へ
鄭特使返詩

社員會の
市中行進

首相與津へ
けふ園公を訪問

有吉駐支公使

生活の虹（89）
菊池寛作　志村立美畫

けさ大連を出て夕方大阪に着陸

兩都市連絡飛行實現さる

本社藤井記者の一番乘り

宿願遂に叶ふ

日滿の兩經濟首都大阪と大連とを一日で繋ぐ日本航空會社の定期旅客飛行はダイヤ改正の結果愈々けふから實施されることになつた、大連を午前五時三十分に出發すれば大阪まで一千六百八十三粁を十一時間と十分で翔破して

其の日 の夕方六時四十八分（日本時間）大阪に到着、轉々晩迄に日滿間の樞要事務も果されるわけ、この大連、大阪間一日連絡飛行は日本航空會社創設以來の希望であつたところ滿洲國建國後の新情勢に伴つて愈々促進され五年目に漸くその實現をみたのだ、この日航空會社本社の

指令に より大阪、大連兩支所間には夜中から電報により幾度か打合せを行ひ準備萬端を整へてゐたが午前五時百八十粁フォッカー機は周水子飛行場に引出され未明より萬遺漏なく點檢された、この記念すべき初航路の客は大連大阪間末次、齋藤、藤原の三氏に我社特派員藤井啓輔記者を含む合計四名に平壤、新義州行各一名を

加へて 計六名が座席になさまる豫定、操縦は平松一等飛行士、それに栗田機關士同乘一だん高く爆音をあげてプロペラは旋回を開始した、定刻五時三十分操縦士の合圖とともに支木がぬかれると機は徐ろに滑り始め砂塵を蹴立て、場を一直線に滑走するとみるや瞬刻にしてフワリと離陸、朝靄を衝いて東の空へ――海衣のやうな靄を透してコバルトの色深くけふの天氣快晴を約束してゐる、斯くて東亞交通史上劃期的な初航に上つたこのフォッカー旅客機は青塗りの

胴體を 銀色の朝靄のなかに浮かせて二度三度銀翼をきらめかせたとみる間にスル／＼と和倘山の彼方に消え去つた（寫眞は連絡機に乘込む藤井特派員）

ハルビンを中心に航空網殆んど完成

けふから一齊に連絡飛行開始

【ハルビン特電一日發】ハルビンを中心とする北滿の航空網はほゞ完成の域に達し四月一日から一齊に連絡定期航空が開始される、大連を朝八時に發し奉天、新京、ハルビン、チチハルに向ふもの及び朝八時チチハルを發し大連に

向ふ 航路は從來通り毎日運行しこれを幹線として新京、ハルビン、チチハル間には月水金に一往復を追加しチチハルからは滿洲里との間に二往復を以て連絡し又大黒河には毎月曜日にチチハルとの間に一往復、松花江下流方面は毎週月、水曜日にハルビン、依蘭、佳木斯、富錦の定期航空を復活し毎金曜日には通化經由、ハルビン、富錦間を往復する、警備上重要なハルビン、興安、東寧間が

新設 され毎月五の日に往復する、之に依つて北滿に於ける要地は總て連絡され解氷後殆ど交通の絶える奧地とハルビンは完全に連絡された譯である

全滿洲軍に凱歌揚る

對全神奈川劍道試合

【東京特電一日發】東都遠征中の滿洲劍友會の全滿洲劍道軍は三十一日警視廳軍と對戰する筈であつたが中止されたので同日午後一時半より全神奈川軍と横濱小學校講堂に於いて對戰、滿洲軍先鋒優勢にて敵軍を壓倒せしも神奈川縣軍の中堅意外に強く、頽勢を挽回して形勢逆轉、滿洲軍敗れるにあらずやと思はれたが全滿洲軍の副將安齋、大將波多江兩五段の奮戰目覺しく遂に三十五對三十四の接戰で全滿洲軍に凱歌揚がつた

高橋氏引退

滿洲陸上競技界のスターとして知られて居るもと滿鐵體育係員現本溪湖地方事務所社會係主事高橋俊夫氏は今回一身上の都合に依り滿鐵を退社することゝなつた、なほ同氏は大連に永住の上今後とも滿洲陸上競技界のため盡力する筈

本社主催日活館で『丹下左膳』封切會

來る四日から内地と同時に

邦畫界の王座を占める巨篇

本紙夕刊連載中の新講談林不忘氏原作の「丹下左膳」は、こけ猿の壺を繞つて劍鬼丹下左膳、伊賀侍柳生源三郎、奇人蒲生泰軒が三ツ巴となつて正に波瀾萬丈、物語りは愈々

佳境 に入つて全滿愛讀者の人氣の中心點に立つてゐるが、一方丹下左膳の映畫化によつて日本映畫界に獨特の存在を示し、全國ファンの人氣を一身に集めてゐる日活時代劇部では豫て本社と打合せの上「丹下左膳」劍戟篇を日活春季超特作映畫として作業を急いでゐた處いよ／＼映畫化完成との急電を本社によせたので本社では

當地 日活館と交渉の結果來る四日より本社主催の下に日活館に於て讀者奉仕「丹下左膳」封切會を開催することゝなつた

▼…日活に於て映畫化された「丹下左膳」劍戟篇は嘗に當地に於ても上映された「丹下左膳」發端篇の續篇として製作されたもので、本紙上に於ける「丹下左膳」の五十回目位までを映畫化したものである、卽ち物語りはこけ猿の壺の所在を知つた柳生の家臣高大之進等が左膳の小屋を襲ふ所に端を發し、闇室をつかまされた大之進が三度まで左膳を襲ふがちよび安、櫛巻お藤の活躍、蒲生泰軒の出現によつて妨げられる一方柳生源三郎は司馬道場に乘りこんで奸臣峰丹波、お蓮の方と爭ひつゝ美女萩野を護るが、大之進の手びきによつて左膳と正面衝突となり、こゝに嵐が捲起る――

▼…妖左膳に扮するは定評ある大河内傳次郎で、鮮烈なる血の叫びに躍く怪劍鬼となつて全篇を通して物凄い

亂闘 をつゞけ、澤村國太郎、山本禮三郎、市川小文治、高木永二、山田五十鈴、伊達里子等日活時代劇部のスター全員が出演してゐる、監督は時代劇において日本一の折紙をつけられてゐる伊藤大輔、而もウエスタン式によるオール・トーキーである、この映畫こそ全日本の映畫ファンが待望やまざる巨篇、春の邦畫界の王座を占めるものである

▼…本社は多大の犧牲を拂つてこの巨篇を内地と同時に封切ることゝなつたが、林不忘氏が描く丹下左膳と伊藤大輔監督が生み出す丹下左膳及び大河内傳次郎の扮する丹下左膳とが、ぴつたり意氣を合せてゐる「丹下左膳」劍戟篇が必ずや旋風の如き大賞讃を博することを確信して、愛讀者の前に公開するものである

▼…なほ本社がこの巨篇を四日より公開するに當り、愛讀者を始め讀者外の人々にも廣く鑑賞していたゞき、本社が如何に連載小說に力を注いでゐるかを知つていたゞくため、今回に限り割引券を刷り込ます、特等七十錢、普通五十錢の大衆料金を以て公開することゝなつたが愛讀者はこの點御諒承下されたい【寫眞は大河内傳次郎の丹下左膳と山田五十鈴の萩野】

市民待望の裡に踏み出した第一步

けふ大連中學の開校式

市立大連中學校開校式は本日午前十時より下藤小學校講堂に於いて開催されたが三百餘名の大連知名の諸氏が來賓として出席し頗る盛大を極めた、先づ型の如く開式の挨拶、君が代合唱があつた後、關東長官代理として田邊學務課長の式辭があり、次に池田校長の挨拶あつてそれより來賓の祝辭に移り御影池民政署長、滿鐵總裁代理有賀總務課長、市會副議長若月太郎氏、大連市中等學校長代表長尾宗次氏、小學校長代理渴下誠一郎氏の順で夫々本校の意義ある門出に對して所懷が述べられた、式終了後校庭に張り廻された幔幕の中で冷酒を酌んで祝賀宴が張られ十一時半頃一同解散した、本中學校は本年一月二十七日市會議員協議會に於て初めて市立中學校設置に關する件として討議されてより本日までに僅々二ケ月にして開校の運びとなつたことは他に類例を見ずして市民の期待も亦非常に大きいものでありその前途は大いに祝福されてゐる、なほ本日までに決定せる職員は校長の他に數學擔任榎本憲藏、英語太田芳郎、體操宮畑虎彥、博物松尾正信、地歷森本米一、國漢宮原軍藏、圖畫笹森淸一郎、習字佐瀨大、音樂池永由雄、支那語劉契齡、柔道小谷澄之、劍道和田晉の諸氏であるが中五名は既に發令を得て居る【寫眞は開校式場】

皇國精神の發揚

大連中學の指導精神

尙ほ池田校長の挨拶中にあつた學校經營指導方針は次の如きものである

學校經營の指導精神と致しましては申す迄もなく教育勅語の御趣旨を奉體して青年子弟の教育に當るべきことは當然の事でありまするが實際に當り教育の具體方針を定むるに際しましては宜しく時世に鑑み土地の狀況に照し適切なる指導精神を樹立すべきであると思ふのでありまして、此の意味に於て私は現在の非常時局に對して深き注意を拂ひ其の原因に遡りて其の精神を考へたいと思ふのであります、申す迄もなく滿洲は我が國の生命線であり、滿洲に於て活動せる我が同胞は悉く我が國民の第一線に立てるものでありまして其の由つて來る所遠くは日淸日露の兩戰役に及び近くは今回の事變に最も密接の原因を有し悉く是れ一貫せる皇國精神の發揚が今日の原動力をなせるものでありまして本校創設の精神も此處にあると思ふのであります、從つて國民精神の涵養は充分に注意を拂ひ、皇國の尊嚴、皇國の精神を充分把握し質實剛健、堅忍持久の精神を具有し、至誠以て人に接し、剛健以て事に當り己を空うして國家社會に奉仕するの念極めて旺盛なる靑年を養成したいと考へて居る次第であります、體育方面についても之を充分に尊重して滿洲の第一線で活動するに必要なる體格を所有せしめることを信念としてをります

大連神社の遙拜式

來る三日は神武天皇祭に付き大連神社に於ては午前十時より境内遙拜場に於て御影池民政署長、小川市長、滿鐵總裁を始め氏子役員參列の上遙拜式を執行する由一般參拜隨意

後任文相は妾のない人を

内地の代表婦人連首相に陳情

【東京一日發國通】近く文相の專任補充決定を見るに當り一國の文教の府を掌る大臣の人格如何は子女教育に重大なる影響があるとて三十一日午後吉岡彌生、山田わか、市川房枝、宮脇リカその他關東關西兩代表十五名の錚々たる婦人連が一堂に集まり婦人としての立場から新文相補充希望條件を協議した結果

一、過去現在を通じて全く無批であること

二、妾のないこと

三、待合政治を爲さぬこと

四、女性の氣持を了解し奧さんを困らせぬこと

五、健康なこと

六、金錢に捉はれぬこと

七、偏らぬ宗教に出發した信念の人であること

等十ケ條に亘る資格を擧げて右を歎願書にし午後六時過ぎ齋藤首相に提出した

女共產黨員の戀を喰つた男

詐欺の被疑者として留置

第二次滿洲共產黨事件に連坐し女ながら地下にくゞつて活躍した元大連郵便局通信事務員濱田玉枝（二三）さんには檢擧前から和く燃える戀があつた 彼女は一昨年暮官憲の手に捕へられた時、既に愛人の胤を宿してゐたが昨年六月思想轉向して

保釋 となつてから間もなく彼女は玉の樣な男の子を生んだ、愛兒が母の沈める暗い心を明朗な世界に導いたともいへよう……その彼女の眞劍な戀、魂に喰ひ入つて忘れることの出來なかつた戀……それが一年足らずの

短い 期間に裏切られ、虛僞と貪慾に包まれた醜い殘骸を晒さうとは……女共產黨員の「戀を喰つた」男はいま詐欺被疑者として冷たい大連署の留置場につながれてゐる【寫眞は濱田玉枝】

男は雜誌の社長

馬鹿見た玉枝

大連檢察局出内檢察官は三十一日午後六時ころ大連署司法係山口警部補を指揮し、市内西通九三番地雜誌滿蒙經濟評論社々長豐田志義人（三）を拘引し詐欺被疑者として留置した、事件は極秘に附されてゐるが

身柄 豐田は熊本縣の同鄕關係から未だ濱田玉枝（二三）が大連郵便局の通信事務員であつたころから戀ろとなり二人の相寄る魂は昭和七年十月玉枝が第二次滿洲共產黨員として檢擧される直前まで西通九三番地で愛の

巢を 營んでゐた、玉枝が檢擧されてから豐田は彼女を食ひ物にせんとし、玉枝の鄕里熊本縣天草郡本村の實家に辯護士料とか或は差入費などと稱し前後數回に亘り約四百圓を騙取してゐた事實が最近發覺するに至つた、しかし彼女が保釋となつた時、豐田が身柄引受人となつたが間もなく

子供 を分娩するや豐田の態度はガラリと打つて變り、最近殆ど彼女母子を顧みようとはせず彼女は龍登町の或るアパートに別居し生活のため三月初めから西公園町七大連牛乳株式會社に雇はれ一事務員となり雄々しく職業戰線で働く身となつた、この事實を大連檢察局で探知し遂に豐田を詐欺被疑者として逮捕するに至つたものである

塵箱から血染の短刀

當局重大視す

一日午前九時ごろ市内彌生町二番地野口某方路地の塵箱内に刄渡九寸五分の短刀が遺棄してあるを市役所掃除人夫が發見、大連署に屆出でた岩田刑事が檢證して見ると血痕樣のものが附着してをり犯罪用に供されたものではないかと重大視し目下刑事課鑑識係で鑑定中

選拔野球中止

【甲子園一日發國通】本日の全國選拔中等學校野球大會第四日は雨天の爲め中止となつた

觀衆スタンドを埋む

七人制ラグビー大會

滿鐵運動會ラグビー部主催の社内七人制ラグビー大會は一日午前十時より大連運動場において開催定刻前年度優勝チーム樺組より石原部長に優勝盃を返還し直に試合を開始したが久々の快晴に

應援 の人々スタンドを埋めて猛烈な聲援を與へ、技を競ふ若き滿鐵マン球を追うて活躍し、渾然として場内外ともに「スポーツの春」を謳歌する、午前中の戰績左の如し

▲綠B組 6―0 白組（午前十時十分開始審判高尾氏）

（經過）白組、前半よく綠組を押へたが後半に入り疲れ濱田、井上にトライを擧げられて惜敗す

（綠B組）上林、野桑田、尚川　FW 井小大倉、濱稻前　HB 口元中口田田村　TB 野岩田濱淸島中　FB

白組 0―0／0―6 綠組

▲海老茶組 15―0 黃A組（午前十時二十五分開始 審判西川氏）

（經過）海老茶最初より優勢にして釜田の二ゴールで戰ひをリードし更に後半永森池内の二トライて黃A組寥敗す

（黃B組）田原田本田宮數　FW 呼小元松坂今平　HB 淵内田野古田森　TB 大連坂中佐藤永　FB（工場）

工場 10―0／6―0 黃組

▲樺A組 28―4 工養A組（午前十時五十分開始 審判土井氏）

（經過）高尾、根岸、櫻井、浦野高橋等の現役選手を含む樺組は最初より攻勢に出て根岸、浦野櫻井、高尾等の矢繼早やの得點に施す術もなく後半終りに一時優勢となり廿五碼内に攻入りチヤンスと見えしも成らず大敗す

（工養A組）井野子永栗林田　FW 濱板金富石小金　HB 尾岸村井野尚橋　TB 高根西櫻浦松高　FB（樺A組）

樺組 15―0／13―0 工養

▲黃B組 9―0 工養B組（午前十一時二十分開始 審判櫻井氏）

（經過）工養よく敵を壓し、しば／＼チヤンスあるもバックマンのハンドリング惡く、ものにならず却つて黃組田中、伊藤、松本に三トライを許して敗れる

（黃B組）中田宮田藤本原　FW 田岡今羽伊松柏　HB 岡園滿松永林場　TB 正森天小安小馬　FB（工養B）

工養 0―3／0―6 黃組

▼赤A組（棄權）樺B組

▲育成A組（棄權）赤B組

◇…滿洲ラグビー協會事務所決定 大連市聖德街二丁目四五一渡邊凉氣付（電話呼出九七三九番）尙渡邊氏は二日より社務のため約半ケ月沿線出張に付きその間事務は渡邊米男氏（電話二〇二三七番）が代行する由

（運動界のうごき）

天氣予報 二日　西の風晴一時曇

滿潮（午前十一時四十分／午後十一時五十分）　干潮（午前五時十分／午後五時五十分）

各地温度（一日午前十一時）大連 十　奉天 …　營口 …　新京 …

新講談

丹下左膳 (63)

林不忘作　小田富彌畫

尙兵館（三）

玄心齋の茶筌髪は崩れ、立つつけ袴は、水と煙に汚れたところは、火事場から逃れて來た人と見える。

この二人は、本郷の司馬家に押しかけ婿として、頑張つてゐる筈の伊賀の暴れん坊にくつついて、その不知火道場に根據を定め、別手にこけ猿を探して來たのだが……。

その、師範代玄心齋と大八が、深夜この只ならぬ姿で、何うしてこゝへ？

と、口ぐちに訊く一同の問ひに答へて。

源三郎が急に思ひ立つて、向島から葛飾のはうへと遠乘りに出掛け、門之丞の案内で、不安ながらもお蓮樣の門を叩くと、思ひがけなくお蓮さま、峰丹波の一黨が、數日前からそこに來てゐた――。

殿にも膳部が運ばれ、自分達も別室で、夕食の馳走になつてゐる時、隣りの部屋からヒソヒソ聲で洩れて來る、奸計の打ち合はせに驚いて、この二人と門之丞が、戸外の藪蔭で亂鬪の開始を待つてゐるうちに。

月のみ冴えて、源三郎に對する襲擊は、仲々はじまらない。

ふと氣がつくと、一緒にゐたはずの門之丞の姿がないが、今にもこゝへ源三郎を誘き出して、峰丹波らが討ち取らうとしてゐると信じ込んでゐる二人は、そんなことなどに構つてはゐられない。

「早鳴る胸を鎭め、夜露に打たれて、一と晩中その木陰に潛んでゐたが……」

玄心齋の言葉を、谷大八が受け取つて、

「何事もない。まるで、狐につままれたやうなものぢや。で、安積の御老人を促して、いま一度寮へ立ち歸らうとすると！」

その時、寮の何處かに起つた怪火は、折から曉の風に煽られて見るみるうちに、數寄を凝らした建物を一舐め……。

「われら二人では、如何に立ち働いたとて、火の消しやうもなく……」

「シテ、峰丹波の一黨は？」

「それが不思議なことには、火事になつても、どこにも居らんのぢや。まるで空家が燃えたやうなもの」

「それで、源三郎樣は？」

この問ひに、二人はぐつと聲が詰まり、打ちうなだれて、

「火が鎭まつてから、御寢なされたお茶室と思はれるあたりに、靈を抱いた一つの黒焦げの死體が、……ばれましたが」

「ナ、何？若殿が御燒死？」

一同はワラワラと起ち上がつて、寢る間も脱がぬ稽古着の上から、手早く黒木綿の着物羽織に、袴を穿き、それぞれ刀を手挾んで、イヤモウ戰爭のやうな騷ぎ。

「御師範代をはじめ、三人も手利きが揃つて居られて、何といふことを……」

「いや、その門之丞は、途中からふつと居なくなつたので――」

「ウム、門之丞が怪しい。で、貴殿らお二人は、こゝへ來る途中、本郷の不知火道場へお立寄りになりましたか」

「いや、その黒焦げの死骸が、源三郎樣でなければ宜いがと、色々調べたり、また丹波らの行動がいかにも不審なので、そこここ近所を尋ねたりいたし、心ならずも夜まで時を過ごして、死に角、當上屋敷へ眞一文字に飛んで參つたわけ……」

伊賀侍の一團は、みなまで聞かずに、追つ取刀で屋敷を飛び出した。眠る江戸の町々に、心も空、足も空、一散走りに、お蓮樣の寮の火事跡を指して……。

月よりの使者
新興特作現代劇評

延び延びになつてゐた新興の大作入江たか子主演の「月よりの使者」がいよいよ完成され、大連に於ても内地と同時に封切すべく三十日入荷した、原作は久米正雄、久々に田阪具隆監督がメガホンを執つてゐる、入江プロ、高田プロ、新興キネマの合同作品

戀人を肺病に奪はれた道子（入江たか子）は幸福な令孃生活を捨て、高原療養所の看護婦となつたが、こゝで橋田（牧英勝）戸塚（菅井一郎）弘田（高田稔）の三患者及び池内醫師（見明凡太郎）の四人が道子を繞る男として現はれる、道子は弘田に一番心をひかれるが弘田に許嫁者弓子（水原玲子）のある事を知つて山を下り海濱療養所に入るその後幾月皮肉な運命は弘田の妻となつてゐる弓子を肺病にして道子は特派看護婦となり再び弘田と顔を合せ、こゝに悲劇が生れて來る

前半は高原、後半は海濱、高原篇に於ては劇と高原の實寫とが平行してゐる、キヤメラも美しく、人物と風景の構成も面白いが、劇としては喰ひたりない、劇は自然で何となくジメついてゐるが、明朗な高原風景がこれを救つてゐる、海濱篇になつてからは斷然入江一人の芝居になつて來るが、矢張り砂濱、波濤等の風景が多い、概して云へば、非常に美しい、ローマンチックな畫面が出來上つてゐるが、田阪監督の風物に押されず新興色を離れた編輯ぶりは賞されるべきだらう

配役中では何と云つても入江たか子が斷然光つてゐる、殊に後半はずば抜けてゐる、瀧の白糸以來、入江の進境は目覺しいものがある、この映畫では日本のドロテア・ウイークと云つた感じが充分だ、高田稔は主演と云ふよりも助演だ、とかく入江に押されがち、中野かほる、水原玲子共に入江の前では問題にならない

[illegible]な十三卷の大作、多少の脫線はあるとしても、日本映畫としては傑作の部に入れらるべきだらう、殊に女性ファンは心からこの映畫によつて泣かされやう―寫眞は入江と高田（S）―映樂館上映

酒井米子一行 近く來連
葛木、光岡も參加

屢々來滿を噂されてゐた元日活スター酒井米子、葛木香一、光岡龍三郎一座三十餘名はいよいよ來る十四日より大連劇場で開演することになつた、酒井米子は既に海江田譲二と共に來連、常盤座で實演したことがあるが、葛木香一、光岡龍三郎兄弟の來連は初めてゞかつてスクリーンに於て日活ファンを引きつけてゐた物凄い劍戟ぶりを大連劇場の舞臺に再現する筈尙一行三十名中には日活を始め各撮影所時代劇部に活躍してゐた若手を多數加へてゐるが十四日より六日間御目見得の豫定であると

清元延花壽師 披露清元會

清元榮造師の愛弟子清元延花壽師は今回榮會始め各方面からの後援を得て披露披抄を兼ね、來る三日午後三時からヤマトホテル大廣間で清元演奏會を開催することになつた、當日の番組左の如し

▲四季三葉草（唄）吉奴、石龍、一富、金子（絃）光司、富若（上調子）幸松
▲申酉（唄）金丸、若丸（絃）延花壽（上調子）燕
▲十六夜（唄）金子、幸松（絃）金太（上調子）延花壽
▲明烏（下）（唄）三輪（絃）榮造（上調子）れん
▲青海波（唄）幸松、一富（絃）金太（上調子）延花壽
▲お染（唄）澤田、多波羅（絃）榮造（上調子）多波羅夫人
▲權八（上）（唄）松本（絃）榮造（上調子）金太
▲玉川（唄）石龍、吉奴（絃）光司　富松（上調子）幸松
▲かされ（唄）多波羅、三輪（絃）榮造（上調子）多波羅夫人
▲田舍源氏（唄）光司、金子（絃）幸松（上調子）榮造
▲舞踊「文屋」（立方）勝太郎、小光、珊瑚（唄）叶、歌千代、勝利（絃）れん、ひさみ、豆千代、（上調子）延花壽

大陸座と決定
映樂館の新館名

紛爭解決した映樂館では館名を改めて新らしく更生の第一歩を踏み出すべく一般ファンより館名を募集中であつたが、三十一日大陸座と決定直に關東廳に改名手續をとることゝなつた

春季淨瑠璃會

和光會主催の春季淨瑠璃會は四月二日午後六時半から連鎖街事務所ホールに於て開催されるが一般の來聽を歡迎すると番組は左の如し

發端（寶の入船）入登、先代萩（政岡忠義の段）光子、菅原（手習子屋の段前）利玉、同（同奥）彌昇、太功記（尼ケ崎の段）吾樂、襲錦記（壺坂寺の段）文司、忠臣藏（殿中の段）作樂、安達（袖萩祭文の段）二龍、講七（暮内住家の段）富士、三味線竹本佐太夫

うわさ話

三日から「月よりの使者」を上映する映樂館では主演入江たか子が特に看護婦に扮して活躍するので、二日午後四時より試寫會を催す筈であつたが、何分十三卷の大作、四時からでは夜間興行に差しつかへるので試寫會を止めて試寫會參加申込み者に限り「月よりの使者」招待券を贈ることゝなつた▲二日より常盤座で開演する高松少女歌劇、大連は三年ぶりの御目見得であるが、一座のメムバーは三年前と少しも變らず、何れも馴染深い連中ばかり

(四) 昭和九年四月二日 滿洲日報 (月曜日) 第一萬四十七號
卅一日より
おやはお寢み
キートンの麥酒王
浪人劍法
二十九日より四日間
婦系圖 十五巻
高原の虹
或る日曜日の午後
彼女の用心棒
廿六日封切
心の太陽
廿九日公開
伊達事件 鐵の街
監視隊
眼科專門 王仁医院
産科・婦人科 大槻醫院
乳兒・幼兒專門 播井醫院
日清印刷所
眼科 馬場醫院
ハリと灸
レーク石鹸
FLAKE
For All Fine Laundering
洋服 丁子屋洋服店
株式會社 林兼大連出張所
冷凍魚、鮮魚、鹽魚、罐詰各一般
營業品目
清酒 白鶴
サッポロビール
アサヒビール
亀甲萬醬油
嘉納合名會社大連支店
大連に一軒しかない
青島牛肉 すき焼 小鍋と
めいぢランチ
午前十一時より午後二時まで
青島明治洋行 めいぢ
三井物産株式會社大連支店
新發賣 メイ・ブロッサム
内科 外科 性病 X光線科 痔疾
近藤病院
キクヤ喫茶部の氣分
喜久屋の御菓子を召上れ
大連市淡路町
電八〇六七
優良國産 瑞穗電氣ドリル
各寸法在庫
杉元商店
新薬 新化粧品
クスリと化粧品は 小寺薬局
胃腸病 ホメオパシー劑
御祝に御進物に みなと屋特製 デコレーション洋生菓子
好評
みなと屋
泡・耐久・經濟 マツダランプ
TEC
材料の嚴選
東京電氣株式會社
産科 婦人科 木村医院
內科專門 安富醫院
獨特北平料理 登瀛閣
耳鼻咽喉科 澤田醫院
英國 メルテーのチョコレート
輸入元 オリエンタル貿易商會
チクオンキなら定評ある田中へ
世界之ユアサ 蓄電池
湯淺蓄電池製造株式會社
鳥羽洋行
美術額椽と洋画材料なら
常盤號

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

園公に激勵されて首相居据り決意

昨日會見所信を披瀝

【興津一日發國通】齋藤首相と西園寺老公との重要會見は一日午前九時五十分より興津坐漁莊に於て行はれた、老公との會見は一年振りで先づ齋藤首相より久濶を叙し更に議會の經過を報告、外交問題、滿洲國帝政實施後の狀態、内政問題に對する文部、外務、陸軍、商工各大臣の進退に關する狀況等を述べた後今後の時局に處する政府の所信を披瀝するところあり首相は園公から激勵されて居据りの肚を決め一時間にして辭去再び雨の中を靜岡驛前大東館に引返し午後零時四十分發特急富士で歸京の途についた(寫眞は齋藤首相)

後任文相の補充は今週中に實現

結局政友より入閣か

【東京一日發國通】文相後任補充に關し今後數日間の齋藤首相の動きは極めて重要視されてゐる、首相の意圖では人事問題は不斷のスローモーションに似合はず電光石火に解決することを以て得意としてをり、殊に今回は一般から環視の的となつてゐる關係もあるので成可くならば現閣僚の椅子の入替へを行はずに直接文部大臣の後任を補充せんとするもの〻如くでもある、併し政友會側より推薦する人物の如何によつては、南遞相或は松本商相を文部に廻しその後任に政友會より入閣せしめるのではないかとも見られるが結局齋藤首相より指名で人選方の交渉があれば鈴木總裁としては多少の不滿があつても政友會と政府との從來の關係より推して首相意中の人物が入閣すること〻なり一切の條件が都合好く進めば早くて五日遲くも今週中には親任式擧行の段取りとなるものと觀察されてゐる

深井日銀副總裁藏相訪問

【東京三十一日發國通】高橋藏相は三十一日午前深井日銀副總裁の訪問を受け約半時間に亘つたが右會見後左の如く語つた

深井君が今日來たのは議會開會中一回も會つてゐなかつたので最近の金融情勢等について話に來られただけだ新規の公債も借替の米穀證券も賣行きが良いやうな話だつた、金の新規買入れ値段について今日何も話が出なかつたが最近の國際經濟情勢は米國が加はりうまく行かないので不安が多く金買入れ値段の發表も急速には出來まい米國には更に大統領の權限内にある平價切下げを再度斷行するのではないかとの噂さへ生じてゐるらしいが英國、フランスあたりでも之を警戒して稍々動搖してゐる

地方長官の異動

大達福井縣知事辭任を機に更始一新の叫び揚る

【東京一日發國通】中學校々舍の移轉問題に絡んで三十一日辭表を提出した大達福井縣知事の處置については内務省では考慮中だが結局辭任を認めこれが後任に伴ふ異動については文官身分保障令の制定以來老朽地方官の淘汰を免れこれによつて新進有爲の材が徒らに髀肉の歎を發してゐる現狀に鑑みこれを機會に更始一新廣範圍の異動を斷行すべしとの叫びが揚がつてゐる、併し山本内相は時局に鑑み斷る荒療治を好まず飽く迄補充に伴ふ最小範圍の異動に止めたき意向であるが目下病氣療養中の潮次官も一兩日中には登廳の筈であるから然る後に何れとも決定を見るものと思はれるが福井縣知事の後任としては大達知事が本省出の關係から矢張り本省から補充されるものと見られ地方局大村財務課長、飯沼都市計畫課長等が有力視されてゐる

第八師團の凱旋に侍從武官を御差遣

畏し、出迎へしめらる

【東京一日發國通】滿洲事變の出動部隊第八師團は武勳輝かしく來る四、五、六の三日間に亘つて同團司令部を中心に主力部隊が華々しく上陸凱旋するが畏き邊りでは特に侍從武官を差遣はされ晴れの凱旋を出迎へしめらる〻旨御沙汰あらせられた、中島武官は旨を奉じ二日午後十時三十分上野驛發三日盛岡に赴き同地の凱旋部隊を慰問四、五、六日は青森に出迎へ聖旨並に皇后陛下の令旨を傳達歸途〇〇部隊を慰問して八日上野驛着歸京の豫定

折衝を續ける

岡田首席代表聲明

【ロンドン三十日發國通】日本綿業代表團は三十日ロンドン出發に際し岡田首席代表の名を以て「今後更に折衝を續ける事に依り日英兩國間に橫はる諸懸案の圓滿な解決を期する」旨希望を披瀝した、右聲明書の要旨は次の通りである

我等は双方共に最善の努力を盡したが協定に達する共通的基礎を發見する事が出來なかつた、併しながら要は我々の努力が徒勞に終つたとは考へない、率直に且つ冷靜な意見の交換を續けた結果我々は何れも相互の立場並に見解を一層良く諒解する事が出來且つ最も友好的な接觸を確立する事が出來た、この成功は永久に實效を齎すであらう、今や我々はランカシヤ代表と同樣友好的な精神を抱いたま〻袂を分たうとしてゐるが英國で過した數ケ月は寔に愉快であつた

【ロンドン三十日發國通】松平大使はランシマン商相の要求で日本政府に民間會商決裂後の善後策として日英政府間に考慮する件を請訓したが政府の回訓到着した併しランシマン商相が復活祭の休暇旅行中で來週でなければ歸來せぬためこれが傳達は延期された、回訓内容は嚴秘に附されてゐる

……からこんな際に日本としても金一買入れ値段を決めるのは大いに一熟考を要するわけだ

日英會商わが回答手交

【ロンドン三十一日發國通】……

聯盟は賴むに足らず

東洋は東洋人の手で

顏惠慶氏日支提携を說く

【上海三十一日發國通】三十日南京より來滬した顏惠慶氏は同夜上海各界十七團體の聯合歡迎會に臨み一場の演說を行つたがその中で氏は國際聯盟賴むに足らず中國は須らく獨立自助の精神を以て事に當るべきであると力說し更に日支提携を說いて左の如く述べた

中國は農業國であり日本は工業國であるから經濟上合作の基礎は充分に備はつてゐる、唯日本の武力壓迫は甘受する事は出來ぬが日支の紛爭毎に西洋人の前に提訴して之が解決を圖らんが如きは東洋人として恥づべき事である、余は東洋が東洋だけ……題を處理し徒らに西洋に賴つて異民族に笑ひを招く事のないやうに希望するものである

外人記者硬化

【上海三十一日發國通】……郭泰祺氏は二十六日外受けて英國外務省を訪問……字紙特派員殊に英國の……する某紙(ロンドン・タイムス)の特派員が支那……餘りに詳細に報道してゐるが右は英支友好關係上極めて惡影響ある旨申出で英國當局の取締りを要求……

英軍縮案修正

へ氏聲明せん

南寧飛行場佛資本で建設

"税乘"實施

安東驛通過內地旅客のため取敢ず說明者乘務

東拓の積極方針

對滿投資に努力す

英領事北平着

【北平一日發國通】英國……

滿臺貨客直通

六月一日延期

海軍檢閱使

隨員變更發表

菱刈軍司令官

横山憲兵少佐

日下內務局長歸期

廣東軍空軍將校

計畫課長補充

非常時滿鐵の横顏

波瀾豫想される九年度

(一) 重役團はどう變化するか

滿鐵には年に三度お正月が來る、曆年度からいへば一月元日、會計年度からいへば四月一日、出廻年度からいへば十月一日がそれだ、この三つの正月はそれ〴〵の意義を持つて居るが、豫算決算をはじめ滿鐵統計の大部の基準になつてゐる點において四月一日こそ滿鐵の眞の正月といふことが出來やうさて今年も昭和八年度を送つて四月一日から昭和九年度に入つた、八年度は改組問題の大暴風が吹いた年だつたがこの嵐も懸案の儘九年度に引つがれてゐる、まことに九年度こそ滿鐵史上空前の颱風を含んで居り、年度初め匆々何となくにざわ〳〵した風が樓に滿つる感がある、そこで事始めに「非常時滿鐵の横顏」を素描して昭和九年度の滿鐵のプロローグとしやう

◇

滿鐵定款によると正副總裁の任期は五年、理事の任期は四年となつてゐる、滿鐵重役團を政爭の上に超越せしめようとの議論は久しいもので理事の方は大體任期中にはやめさせない原則が確立して來た、仙石總裁が病んで辭し、十河理事がこれに殉じて辭表を提出した時仙石氏は任期……滿了せずしてやめること……ゐさて辭表を取つがな……いふ話があり、又伍堂……年昭和製鋼所の事業着……辭意を洩らしたがこれ……滿了までと慰留された……悉くこの最近の傾向を……のだ

◇

ところが、正副總裁とな……政界においても大臣級に……るだけに政治的意義が多……れて居り任期は必ず滿了……

菱刈軍司令官〇〇閱兵 昂々チチハルにて

非常時解消して きのふから平時狀態
守備隊の兵士も外出を許され 市中の空氣も和やか

【奉天特電一日發】滿洲事變以來非常時狀態を續けて來た我が駐屯軍は、滿洲帝國の建設と地方治安の確立で四月一日より平和狀態となり

陽春の光にめぐまれた和かな日を迎へる爲め守備隊の兵士は外出を許され市中に賑かな軍服姿が奉天の銀座街春日通りの雜沓の中に見られ、なんとなく平和なといふ感じを與へてゐる、將校の夫人らしい一群五六名が可愛い赤ちやんを抱いて驛ホームの內に消えて行くも春らしい、軍人警察を司どる憲兵隊の人々も今日から平常になつたので戰時手當が撤廢されますと語つてゐるが、さすがに「しかし**樂觀**は出來ません、勤務上には之でも何等變りはありません」との述懷である、一日から皇軍は平時常態には入つたとは云ふもの丶全滿の現狀から見るとまだ〳〵不安な空氣に包まれてゐる地域があるので駐屯軍では一齊に平時常態とさす地方の狀況を十二分に考へて地區的に之を實施する意向である、だから北滿一帶、吉黑、興安の各省から熱河省は矢張り非常時的の警備を以て進められてゆくらしい

空、陸、水を通じて 交通の綜合連絡へ
宇佐美總局長抱負を語る

【奉天特電一日發】鐵路總局職制改正を契機として國線全體の綜合連絡の經營化が實現したが總局としては內鮮滿の各鐵道連絡をこれによつて一層合理的にすると同時に地方的交通機能を十二分に發揮するため一枚の切符で將來は滿洲における交通機關は全部乘廻ぜるやうにする方針で國線の鐵道とバスの連絡、水運局所管の松黑運航の各汽船との直通切符を初め空の交通である滿洲航空會社の飛行機との連絡方法等を如何にして合理化すかといふのである、宇佐美局長は右につき

將來は全滿の交通機關の綜合連絡の上にその機能を增進することが必要で滿鐵國線は勿論のこと飛行機、バス、河川の汽船旅客連絡及び貨物運送等に改革を加へねばならぬ

と抱負の一端を語つた

廣瀨○團の 慰靈祭
菱刈長官も臨席 嚴かに執行さる

【ハルビン特電一日發】ハルビンにおける廣瀨○團戰歿將兵の慰靈祭は四月一日新市街日本運動場で執行された、祭壇には飯塚○隊長以下戰死將校二十三、准士官、下士百三十五、兵二百二十七、病歿將校五、准士官下士三十一、兵七十、軍屬戰死七、計四百九十一名の靈を祀り午前十時から嚴かに開式、廣瀨○團長以下各部隊長、官民代表等の弔辭燒香あり、この日特に臨席した菱刈司令官は幕僚とともに禮拜した、十一時三十分終了、軍司令官は午後一時三十分發旅客機で新京に向つた

八道溝の 掃匪工作
大塚巡査殉職す

【圖們特電三十一日發】八道溝分署においては最近同分署管內三由村並に藏財村方面に集結の武裝共匪團が、分署管內南方地區に頻々出沒してゐるに鑑み二十九日午前七時同分署長竹田警部は署員十二名及び自衞團員二十名を率ゐこれが討伐に出動したが午前十時分署を距る約三里三山村において賊の前衞武裝隊三十餘名と衝突、交戰後午後十時過ぎ藏財村南方高地において精銳なる武器を有し天嶮の岩山による賊の本部隊百餘名と衝突、交戰一時間半に

して遂に賊三十餘名を斃し敵匪を村松坪方面に敗走せしめたこの戰において最前線にあつて勇敢に奮鬪した大塚武巡査は賊彈のため左大腿部に骨折貫通銃創及び盲貫銃創を負つたので、これを收容して歸署の途中午後二時二十分頃當岩洞附近において又もや附近高地に潛伏中の賊と遭遇、彈藥缺乏に惱みながら擊退、折柄驅けつけた應援隊と連絡午後七時十分歸署、負傷した大塚巡査を扇子街陸軍病院に輸送の手配中二十九日午後十一時五十分遂に殉職した

秋木莊事件記念
奉天に遺品を移して 千代田公園に記念館

【奉天特電一日發】滿洲事變による滿鐵最初の社員殉職者柳田秋木莊驛長の物故をみたが柳田驛長と驛員はいづれも靖國神社に合祀され其の英靈は永遠に全國民から弔慰されることになつた、奉天地方事務所では故柳田驛長以下驛員のため千代田公園內に秋木莊驛の丸太構造の遺品を移し事變記念館を建設することに決定し目下設計中であるが南滿各驛のうち只一つの丸太式驛舍が千代田公園に現はれた時は國民精神の作興によい影響を與へるだらう、尚ほこの記念館には事變に關係あるものを陳列する意向である

滿洲國代表着く
邦人側の輿論を喚起

【上海三十一日發國通】滿洲國の極東大會參加達成の重任を負つて來滬せる滿洲國々際競技委員會實行委員神田、小川、上村の三氏は國卓會議を目前に準備を急いでゐるが、三十日夜は當地新聞通信社と第一回の顏合せを行ひ、委員三氏の挨拶ありたる後一同非常な感激裡に輿論の喚起、運動の後援を申し合せた

尙目下の運動方針は山本博士の歸來を俟つて具體方策を決定するが、對外運動に齟齬を來す事を避ける爲め專ら邦人側の結束統制を強調し、他日の一糸亂れぬ邁進に具へてゐる

外地代表入京の 先陣承る關東州
精神作興大會目指し 各地から續々代表參集

【東京特電一日發】日本精神の高揚を期して全國三萬五千の小學教員を大動員する全國學校教員精神作興大會は三日午後二時半から宮城二重橋前の廣場において畏くも聖上陛下の御親閱を仰ぎ未曾有の光榮の裡に教育報國の宣誓をなすこと丶なつた、參列者は樺太、臺灣、關東州、朝鮮の各外地まで含まれて居り、中にも關東州の代表者は三十一日夜九時着、眞つ先に入京して四谷區朝日町の川崎屋旅館に投宿した、越智大連日本橋小學校長は語る

今度の大會は全國未曾有のことです、われらは齋戒沐浴して大會の前に明治神宮はじめ各神社に參拜して精神作興の信念を深めるつもりです

滿人不正官吏
職業賣買行爲か

【奉天特電一日發】滿人官吏の瀆職事件については建國早々の際である爲め多少綏に失する傾向があつたが最近監察院の活動に依つて綱紀肅正にあたつてゐるが常に**大魚**を逸するといふ狀態であつた、所が坊間傳ふる所に依ると奉天省稅務監督署王家鼎氏が瀆職罪を以て免官され查物に附されたといはれてゐるが王署長は新京における全省署長會議に出席歸省、何等平常と變る所なく出勤してゐるのでそのまゝとなつてゐるも**目下**監察係では調査內定中で瀆職罪は稅捐局の增置による局長任命の裏に何等か怪しむべき職業賣買行爲が潛んでゐるとはれてゐる

醫學大會開く
五千の出席者を擁し

【東京三十一日發國通】日本最大の學界を誇る第九回日本醫學大會は全國五千の醫學者參集の下に愈々一日から五日間東京帝大を第一會場として華々しく開催される、何分四年目に一度の大會だけに研究の發表も數百に上るといふ大したもので、生理學界だけでも百二十一の研究が發表される事になつてゐるが今年は特に來賓として三國から此の大會に出席する者五十一名と云ふ今迄にない豪勢振りで最も多いのは中華民國で前教育總長湯爾和外九名、次いで滿洲國からも民政部衞生司長の張明叡外入氏が出席印度からの來賓ナブール大學副總長エムピーニヨギ外一名も既に入京し正に極東醫學大會の感がある、大會の興味の中心となつてゐるものは神經の減衰、不滅衰傳統說でこの外女子の筋力は十七歲頃が絕頂で、從つてスポーツに於いては女子はそれ以後はレコードの增加を期待し得ないと云ふ女子スポーツへの悲觀論が京都帝大の北村博士から發表される事になつてなり注目を惹いてゐる

北鐵東部線で 貨車匪賊に襲はる
乘務員十數名死傷

【ハルビン一日發國通】一日未明北鐵東部沿線穆稜驛附近において貨物列車九二號は匪賊のため線路の大釘が外され機關車二臺貨車數輛は轟然たる音響と共に脫線顚覆し機關車の火焰は折柄の强風に煽られ天に冲して物凄い光景を呈する中附近に潛伏してゐた匪首不明の匪賊八方より發砲これがため列車乘務員機關士十數名死傷した、急報により最寄驛より討伐隊救援列車で現場に急行これを知つた匪賊はいづれへか遁走した

鈴木氏等暗殺の陰謀事件　寫眞上から◇吉田らが捕はれた熊谷のアヂト◇一味の使用せんとした武器◇圓內は首魁吉田

樺A組優勝す
七人制ラグビー大會

滿鐵運動會ラグビー部主催の社內七人制ラグビー大會は引き續き一日午後より大連運動場において續行、絕好のスポーツ日和に觀衆益々增加して聲援をおしみなく與へ出場のラガーこれに力づきて熱戰を續け結局豫想の如く優勝戰において樺A組と赤A組とが相見え、赤組先づ一トライを擧げて優勢となりしも樺組の急追銳く一ゴールを得て形勢を逆轉し、更に後半樺組一トライを增せしに反し赤組力戰するも及ばず8—3の接戰に惜敗した、試合終了後、山岡前部長より再度優勝の樺A組（準勝）に優勝盃を授與し午後四時十分盛會裡に閉會した

◇第二回戰◇

▼海老茶組6—0綠B組（午後一時開始、審判高尾氏）

【經過】海老茶組益田出島の活躍で貴重なるトライを擧げて勝つ

（海老茶組）島內田野古田島 FW／大池坂中佐益出 HB／野林桒邊田上田 TB／大小高渡濱井太 FB（綠B組）

海老茶 3—0、3—0 綠

▼綠A組6—3育成A組（午後一時二十分開始審判根岸氏）

【經過】前半綠柴田二トライで優勢を示し後半育成猛烈に攻め立て今野の一トライで同點となつたがノー・サイド直前綠の柴田左隅にトライして辛勝す

（綠A組）部藤井瀨田田尾 FW／安齋土古尾柴峰 HB／島卷岡目橋野 TB／大小濱志石今荘 FB（育成A組）

綠組 3—0、3—3 育成

▼樺A組13—0育成B組（一時四十分開始審判渡邊氏）

【經過】キックオフ後樺二ゴールを擧げて優勢、爾後育成よく攻め好機を作るも高尾の好タックルに阻まれて成らず零敗す

（樺A組）岸村尾井野岡波 FW／根豐高櫻浦松仙 HB／山尾內崎口下元 TB／長長芝島谷山細 FB（育成B組）

樺組 10—0、3—0 育成

▼赤A組16—0黃B組（午後二時五分開始審判渡邊氏）

【經過】黃組强引に攻め立てるも赤組氷見に球を廻して得點を增し一方的試合に終る

（赤A組）西谷高邊見中月 FW／小小森渡永田秋 HB／田月中田藤原原 TB／岡上田羽伊松柏 FB（黃B組）

赤組 6—0、10—0 黃組

◇準優勝戰◇

▼樺A組11—3海老茶組（午後二時三十分開始審判土井氏）

【經過】海老茶組一氣に攻め入り二分出島の一トライで戰ひをリードして優勢を示し…が後半樺組の攻擊銳く形勢逆轉、海老茶組の惜敗

（樺A組）岸村尾井野岡橋 FW／根西高櫻浦松高 HB／島內田野古田島 TB／大池板中佐益出 FB（海老茶組）

樺組 0—3、11—0 海老茶

▼赤A組5—3綠A組（午後三時開始、審判上月氏）

【經過】前半赤組一ゴールを擧げて優勢を示し、後半綠二分四十秒土井のトライあつて急追せしも爾後好機なく5—3で綠惜敗

（綠A組）部藤井瀨田田尾 FW／安齋土古尾柴峰 HB／西谷月邊見中高 TB／小小秋渡永田森 FB（赤A組）

綠組 0—5、3—0 赤組

◇優勝戰◇

▼樺A組8—3赤A組

（午後三時四十分開始、審判西山（主審）仙波、木島（線審）三氏）

【經過】◇前半…樺組トスに勝ち風上（プール側）に陣し赤組キックオフ、中央線をはさんで一進一退後二分四十秒中央線ルーズの球赤組に出て永見右に大きく廻つて中央に最初のトライ、ノーゴール▼爾後赤組陣で混戰を續け七分樺組右に流し浦野深く攻入りしも赤組よくこれをはゞみしも九分二十秒五碼前右ラインアウトの球樺組櫻井得てフラッグ寄りにトライ、高橋コンバートして形勢逆轉す

◇後半…赤組一分早く十碼線附近右タッチ球を小谷、秋月と渡つて二十五碼內に攻め入り爾後攻勢を持續せしも七分樺組ドロップアウトの球を浦野得て自陣より長驅赤組氷見これを追うて十五碼前附近でタックルしルーズの球更に高尾、松岡と渡りこれまた五碼前まではゞみしも高橋得てもぐつてそのまゝトライ、赤組惜敗す

（赤A組）

滿鐵創立記念日（奉天神社に於ける記念祭）寫眞は…右稻葉醫大學長、左宇佐美奉天滿鐵事務所長

奉天の滿鐵 創立記念式

【奉天特電一日發】滿鐵創立記念祝賀會は一日午前十時より奉天神社において擧行された、管內十九分會各社員會旗と所屬旗を先頭に約六百名參集山內神官の修祓について宮城遙拜、明星バンドの國歌吹奏裡に國旗を揭揚、滿鐵歌を合唱し社旗社員會旗の揭揚を爲し終つて三旗に對し敬禮宇佐美奉天聯合會會長の社員會綱領朗讀あり了つて一場の挨拶をなし宇佐美會長の發聲で天皇陛下の萬歲を三唱し三拜の後奉天聯合會の萬歲を三唱、有志の講演ありて午前十一時半散會した

新京の記念式

【新京一日發國通】四月一日の滿鐵創立記念日を社員會記念日とし荒木地方事務所長以下新京在住の全滿鐵社員會々員は一日午前九時より新京神社境內に集合、國旗、社旗、社員會旗の揭揚式を擧行、宮城を遙拜して會員の結束を誓つた、なほ午後一時よりは西廣場小學校において會員慰勞のため映畫會を催した

選拔野球戰

海南中學勝つ 對日新商業戰

【甲子園三十一日發國通】選拔野球三日目第一次戰海南中學對日新商業は午前十時海南中學の先攻で開始結局二對一で海南勝つ

海南	100	001	000	2
日新	000	000	001	1

和歌山中勝つ 對膳所中學戰

【甲子園三十一日發國通】選拔野球戰第三日目第二次戰和歌山中學對膳所中學は午前零時四十七分和歌山中の先攻で開始結局二對零で和歌山中勝つ閉戰二時三十分

和中	001	000	010	2
膳所	000	000	000	0

東邦商業勝つ コールドゲーム

【甲子園三十一日發國通】選拔野球三日目第三次戰東邦商業對京都一商は午後三時十分東邦の先攻で開始五回より雨中戰となり遂に三對零のコールドゲームとなる閉戰四時五十二分

東邦	000	001	02	3
京都	000	000	00	0

砲丸投げで 比島新記錄
アマンテ活躍

【マニラ三十一日發國通】極東大會を目前に控へ三十一日マニラに於て擧行された出場選手の第一次豫選競技會に於てアマンテ氏が砲丸投で十三米一四〇を投げ比島新記錄を出した

七信號驛新設
滿鐵奉天事務所で

【奉天特電三十一日發】內鮮滿輸送のスピードアップは各線において行はれ特に鮮滿連絡については一段の改革が計畫されつゝあるが奉天鐵道事務所では當區の安奉線が滿洲にない山岳地帶であるため如何にして輸送の能率化を計らんかと研究の結果滿鐵創立記念日の四月一日から左記七ケ所に信號驛を設けることになり人員を配置した

老古溝、張家堡、小寨溝、白拉子、金嶺、高家才

右について入江工務長は語る

信號驛は警備を目的としたものではない運轉のスピードアップにある、これにより從來よりは勿論能率化されるのである

負傷巡査に 長官の同情

去月二十三日菱刈關東長官が旅順から新京に向ふ際大連常盤橋附近沿道の警戒に當つてゐて奇禍を蒙つた常盤橋派出所勤務島田信男（二七）巡查はその後經過順調であるが當時これを車中から目擊した長官は大いに同情をよせて金一封の見舞金を去日來旅した藤原秘書官に託して贈つた、右は三十一日大塲警務局長に渡されたが近く本人の手許に送られるはずである

倉橋大尉指揮の 交替部隊先發隊
新京からハルビンに向ふ

【新京一日發國通】廣瀨本部隊と交替して新に滿洲守備の大任に就く〇〇〇〇〇部隊の先發隊〇〇名は倉橋大尉指揮の下に三十一日午後七時四十分軍用列車で新京に到着、市長多數の歡迎裡に新京に到着、何れも重大任務を自覺して意氣衝天、深い決意を廟宇に漲らせて滿鐵旅館記念館に分宿したが一日午前八時三十分發列車で駐屯地ハルビンへ向け出發した

安奉線列車に映る景氣を逐ふ人の影

金鑛、銀鉛鑛さては砂金と素晴らしい話、話

【奉天】安奉線の豐庫は鑛物資源の開發である、列車内で拾つた話の二、三を記してみやう

專務車掌「景氣のよい話はこの安奉線で往來する人々の活動で判るが通遠堡から西南の久原興業の所有鑛山である銀鉛鑛が最近愈々採掘をするので技師が出發した」

警乘の巡査「あの巍峨たる山岳に秘められた鑛物の神秘はこれからその扉を開かうとしてゐるのですネ、あの山、秋木莊を出てからの右側には石綿鑛があり、その裏には金鑛があり、水晶の産するところには金鑛あり、それがいづれもタテ鑛ばかりであるため素人の鑛業師では一寸發見ができないのです」

專務車掌「ハンマー一つで成金になるかならぬかといふので最近各方面から山叩きに出かけて來る人が往々ある、然し地方の治安はまださう平和だとはいへぬので……」

といふと滿洲各地における採金話で車中は賑ふ

專務車掌「砂金はどんなものですか」

警乘巡査「僕が聞いたところではこの地方から出た砂金が塊つて最近一人の滿人が蘇家屯驛に來て二匁からの砂金をみせ賣つてもよいといふ話をしたが、砂金といふものは風化作用から岩石中に脈をもつてゐた砂金が川に流れ重いために塊るらしいネ十萬分の一の含有量があれば採算がされるといふことだが、イヤ十萬分の五だ、其れは大したものだネ」

安奉線車中は山又山の隧道を越えて成金黃金の渦と夢が交叉してゐるのだ(寫眞は久原興業の銀鉛鑛の討匪に出動の鳳凰城警察隊員)

より舊市街總商會において日滿商議聯合會議開催の事は既報の通りなるが當日日本側出席は今井會頭外八名と萬通譯滿洲側王季梁會長外八名と井田顧問の諸氏で開會

一、糧石輸出執照に關する件
二、稅關評價に關する件
三、遼河々口稅に關する件(以上滿洲側提案)
四、鐵道運賃問題に關する件
五、保稅倉庫に關する件
六、苦力入國禁止に關する件

等を協議し午後三時閉會した

初等學校教員精神作興大會

【奉天】來る四月三日東京に於て全國小學校聯合教員會精神作興大會が開催されるが奉天でも同日午後一時から春日小學校講堂に於て滿鐵初等學校教員精神作興大會が盛大に開催されることゝなつたがその順序は左の通り決定した

開會の辭、君が代奉唱、教育勅語捧讀、宣言決議、關東長官告辭、滿鐵總裁訓辭、祝辭、答辭、萬歲三唱、閉會の辭

尙之が終つて醫大講師日名靜一氏の講演がある筈

鷄小職員異動

【鷄冠山】新學期を控へ異動の噂があつたが鷄冠山小學校では三氏が異動する事となつた

近藤校長が破格の營口校長に榮轉後任は奉天千代田小學校の河井訓導、吉田訓導は奉天の教育研究所入り向平女訓導は家庭の事情にて撫順小學校に轉任兩氏の後任は未だ決定を見ない

貸金の利子は月一分以下

營口の高利取締

【營口】營口縣にては商民救濟の一端として營口商業銀行をして低利資金の貸出しをなさしめ金融と救濟の兩方面に力を致したにも拘らず一部の奸商はこの低利資金を借り受けて他へ月五、六分の高利を以て貸付けなる事實に暴利も甚だしきものなりとて今後月一分以下と規定、これに違反するものは處罰する方針に決定した

安東野球チーム陣容を强化

有力選手獲得に努む

【安東】州外球界の雄安東野球俱樂部は本年九月滿洲野球大會が安東で開催されるのでホーム・チームとして必勝を期する意氣込みで輸出した楠木(一壘)三好(捕、遊)吉岡(外野)三舊選手の補充は勿論より陣容を强化すべく關屋監督を中心として有力選手の獲得に頻に秘策をめぐらしてゐるが昨年の主將筒瀨はベンチコーチに納まつて元氣一杯の酒井(兄)を主將に起て新たに全滿スポーツ野球の覇者として聞えた大矢武雄(青森商業出身)を遼陽より拉し來つて投手團に加へるほか井上支溫(柏崎中學出身)瀨戸山弟(加治木中學出身)を迎へた最も期待された長崎商業本年卒業の北澤藤平選手(投手)は九分通り安東に來ることに決定してゐたが明大が突如爭奪に掛つたので行惱んでゐる、その代り某々方面の二選手に白羽の矢を立て目下交渉中であるから本年の安東チームは昨年に比し著るしく强化されるであらうと期待されてゐる、なほ安東チームは二十九日天長節に平壤に遠征することになつてゐる

郵便局員の精神修養

【營口】郵便局にては局長以下青壯年の局員一同が非常時日本に處するには精神修養を最も必要とするとの見地から毎月一回乃至二回精神修養に就て講話を聽取すべく企圖し三月は營口妙光寺住職岡松乾丈師を招聘して講話を聽き一夕を有益に過ごしたさ

若山交替部隊先發隊來滿

將兵の士氣益々旺盛

【奉天】廣瀨○團と交替の若山○團先發隊、高橋○兵大尉以下○○名は三十日夜來奉し三十一日午後三時發はとにて新京に向つたが先發隊勇士は

日頃の望みがかなつてやつと滿洲に來る事が出來ました、內地の將兵皆元氣です、廣瀨○團が餘りにも武勳をあげた後なので我々の仕事が無くなるのではないかと思つてゐます、大いに頑張つて先部隊の名譽を恥かしめないやうにしたいと思つてゐます、後續の部隊はこゝを通過しないで○○方面から任地に向ひます

と元氣に語り北行した

日滿商議聯合會

【營口】三月二十九日午前十一時

函館羅災民に大口の醵金

營口滿洲國側の同情

【營口】營口滿洲國側は過般函館大火の罹災民に非常なる同情を寄せ之れが救濟義捐金募集の計畫を樹て營口總商會は二十八日午後二時より臨時董事會議を開催して一千元を各商店より出捐せしめることを決議し各董事分擔募捐に着手した、又營口縣公署に於ても各職員より一千元を、世界紅卍字營口分會にても同樣會員中より一千元義捐送金すべく決定を見た

函館羅災者追悼

三十一日旅順で擧行

【旅順】旅順各宗佛教聯合會主催旅順市役所後援の函館市大火災慘死者追悼會は卅一日午後一時から昭和園にて官民百餘名參列執行民政署、市役所、愛婦、國婦、滿洲國婦民公益會、市、[illegible]、稅務所

函館火災義金

一學生が三十圓

【奉天】函館火災義捐に對しては各方面より同胞愛の温かい同情が寄せられてゐるが卅一日午後一時奉天滿洲日報本社營業課に

これは僅かですが義金にお加へ下さい

と金一封を差出した一學生があつた、本人は奉天中學校の制服制帽を纏つて居たが係員が「お名前は?」と糺すと

イヤ名前など申上げる程の事もありません

と金包みを置いて逃げるやうに屋外に飛出し、人群に姿を消して仕舞つた、後で金の紙包みを調べて見ると意外にも十圓札が三枚三十圓の義捐であつた、右の樣な譯で本人は固く匿名して去つたので姓名住所は判明しないが寒中の學生で而も三年生位の年頃であつたが誠にうるはしいことである

奉天競技界

【奉天】奉天競技界の四月トップを切つてラグビーチームは二日新京に遠征、十五日には醫大陸上競技部は陸上競技部はハルビンか新京へ遠征し、水上は京城に向ふ計畫あり、內地よりは明大陸上競技部の滿洲遠征あり今年の奉天競技界は相當華やかさを見せるものと期待されてゐる

非常時兵士ホーム一先づ解散に決定

平和ホームに更生か

【奉天】滿洲事變以來滿洲の第一線に立ち我生命線の確保に努力を捧げてゐる忠勇武烈な將兵を全日本婦人に代つて慰め激勵し日本の母としてお姉樣としてよくその使命を果し幾多の功績をあげた全滿婦人團體聯合會の一事業である兵士ホームは皇軍の輝く勳功により滿洲の平和も確保され從つて非常時に對する前記兵士ホームの必要もなくなつたので一先づこれを解散する事となつた、なほこれと共に同聯合會では平時に相應しいホーム開設の計畫を進めてゐるから王道樂土、平和郷にふさはしいのんびりしたホームが現出するであらう、これにつきホームの一幹部は語る

我樣の多大な御援助と御指導によりどうにかこの重大使命を果すことが出來たのは感謝に堪へませんが折角のホームなので持續したいと思つてゐますが元來が非常時に對する兵士ホームとして開かれたのでありまして只今ではその必要もなくなり又經費の都合もあるので一旦解散して再び平和な兵士ホームとして永久的ホームを開設したいと考へてゐます

不逞鮮人團

【奉天】興京縣下に蟠居中の朝鮮人不逞團國民府では日滿兩軍の討伐急なるため潛行運動に這入り先きに幹部の改選を行ひ保安會なるものを組織し反滿抗日を續けると

滿洲醫大醫院前洋車の統制改善

新サービス案成る

【奉天】滿洲醫大醫院前に堵列してゐる洋車夫に對しては同醫院入院患者は勿論訪れる見舞客に不快な念を與へてゐるため延いては之が醫院のサービスにも影響して來るので同醫院では之が徹底的取締りを行つてゐるが洋車はどうしても特定にしないと駄走的となりその間色々な風評を生み出すため今回同醫院從事の滿人が自發的に資金を出し合つて新しい洋車を作りこれをその滿人の知人親戚のもので希望者を洋車夫となさしめ失職者を救ふばかりでなく充分監督が徹底し競爭も出來ず規定料金通り實施せしめ同醫院外來客に好感を與へやうといふ合理的なサービスをなすことゝなつた、今回が最初の試みであるが來る四月中旬までには實現の豫定で外來客には頗る利便となるわけである

普蘭店鮮人民會披露

【普蘭店】普蘭店在住二十四戸の鮮人諸氏は昨年七月以來崔萬千氏を會長に金輝春氏を副會長とし今西修次郎氏を顧問に依賴し鮮人居住民會を組織し互助精神により會員の向上を計りつゝあつたが先頃よりの事業として各種紙袋製造の工場を設置したる處目下尙は盛に

奉天春競馬

【奉天】奉天に於ける春競馬も來る四月二十一日から開催の豫定で競馬俱樂部では關東廳に出願中であるがこれに先立ち本年は更に新馬の購入に奔走してゐたが愈々新馬八十一頭(內一頭は死亡)を購入し春競馬からお目見得することゝなつてゐるので早くも人氣を沸かしてゐる

狂犬豫防注射

【奉天】春先に多い狂犬病豫防のため奉天署では來る二十四日から消防隊に豫防注射を行ふことゝなつたが豫防注射の犬牌なきものは狂犬と看做して片つ端から狩り立てるにつき愛犬家では豫防注射を受けしめられたいと

故井上訓導告別式

【普蘭店】普蘭店小學校訓導故井上虎雄氏の本葬告別式は三十一日午後二時より小學校講堂にて佛式により莊嚴盛大に執行された、當日は民警兩署を始め教育會、師範扶桑會、保護者會、民會、卒業生總代等多數の弔辭ありたるが就中兒童總代井上君の弔辭は聲涙ぼうださとして下り師弟の情さこそと思はれ參列者一同感涙にむせび一入哀悼の情切なるものがあつた

武田地事所長歸省

【營口】營口地方事務所長武田胤雄氏は四月一日午後三時二十五分發列車にて墓參の爲め夫人同伴郷里福岡へ歸省の途に就いた

今井水電社長東上

【營口】營口水道電氣株式會社社長今井榮量氏は三十日午後三時二十五分發列車で家族同伴東上した

各地短信

◇奉天 日本探偵社義州支部長漢興瑞(三三)は最近奉天に來り各所で恐喝を働いてゐたので領事館警察に引致餘罪ある見込みにて嚴重取調中である

◇鷄冠山 前月より腎臟病にて自宅に養生しつゝあつた吉竹地委議長夫人トミ子刀自(六五)は藥石効なく二十九日午後四時半逝去した、三十日午後四時より盛大なる葬儀を營み鳳凰城田上署長外知名士の多數の參列があつた

◇鷄冠山 地方事務所勤務濱田利一氏は嚴父死去し忌明に際し金五十圓を小學校に寄附した

大連 JQAK　四月二日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十一時 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段)
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニュース
▲午後三時三十分 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時 ニュース、職業紹介事項
▲午後六時三十分 映畫物語「篝火の街道」中央映畫館水上春陽
▲午後七時十分 義太夫「岸姫松轡鑑」(飯原兵衛館の段)彈語り豐澤團子
▲午後七時四十分 「浪花節」東家燕若丸
▲午後八時二十分 清元掛合「源三位賴政」東京丸一家元鏡味小仙一座、丸一鏡味小仙、丸一鏡味傘造、丸一鏡味小松、外囃子連中
▲時報、ニュース、氣象通報

南蠻彩船 (89)

鈴木氏亨作　布施長春畫

歸る雁 (六)

「こんなところに雌があるとは全く知らなかつた」

助八は、自責の念から

「おい!松明をもつとあげなやうに、自分に云つた。

「親方。この位ですか」

助八は、ぐつと、遠くかざした。

「下が見えねえ。大分深い……楓の奴又世話をやかしやがる」

「こんな谷間に呑ませるんなんさか他に仕樣があつたろうな」

「助、どつかに降り口があるう」

「でも親方、今夜はもう遲いぜ、峠の宿屋へでも泊つて、探すよりほかに、仕樣がないありませんか」

「それもさうだが、今夜さい夜は全くどうしたのかな。……」

……

滿日俳壇

「春めく」

……

滿日柳壇課題

「春は踊る」「バス」一音題
四月十五日締切(各題五句)
各題別紙の事(住所明記)
秀逸に薄謝を呈します
本社編輯局川柳係宛のこと